

令和2年度
事業報告書

社会福祉法人 豊橋市福祉事業会

目 次

1	法人の経営理念	1
2	事業概要	1
3	新規事業	1
4	外部環境への対応	1
5	社会福祉法人制度改革への対応	2
6	経営施設	3
7	理事会議決に関する事項	4
8	評議員会議決に関する事項	5
9	監事監査に関する事項	5
10	評議員選任・解任委員会に関する事項	6
11	苦情解決委員会に関する事項	6
12	役員、評議員、評議員選任・解任委員会、苦情解決・虐待防止第三者委員に関する事項	6
13	職員に関する事項	7
14	機関誌「ふくしの泉」の発行	11
15	福祉まつり	11
16	福祉サービス第三者評価の受審	11
17	監査等に関する事項	12
18	児童（者）入所・退所に関する事項	14
19	豊橋ひかり乳児院	15
20	豊橋若草育成園	20
21	豊橋ゆたか学園	25
22	豊橋ちぎり寮	30
23	ワークス岩西	36
24	岩西保育園	45
25	豊橋くすのき学園	49
26	豊橋あゆみ学園	54
27	豊橋にしぐち学園	60
28	ケアハウスかなだ	65
29	グループホーム	69
30	相談支援センター 木もれ陽	74
31	事業報告の附属明細書	76

1 法人の経営理念

～ 地域の中でいきいきと生活するために ～

2 事業概要

東三河地域の総合福祉施設として、児童福祉、障害児福祉、障害者福祉、老人福祉の10の施設と4つのグループホーム及び相談支援事業所を運営し、社会福祉法人としての特色、長所を發揮して健全で透明性の高い事業運営に努めてまいりました。事業の詳細については、以下のとおりです。

3 新規事業

(1) 豊橋あゆみ学園の本体建物改修

改修工事については、令和3年3月15日に終え、快適性及び安全性の向上を図りました。

(2) 豊橋にしぐち学園の本体建物改修

改修工事については、令和3年3月15日に終え、快適性及び安全性の向上を図りました。

(3) 豊橋ちぎり寮の高齢障害者棟新築に向けての設計

豊橋市と協議を重ねた結果、高齢障害者棟の新築は中止となりました。

4 外部環境への対応

(1) ほのぼのホーム（グループホーム）の開設

令和2年4月1日、豊橋市前田南町に開設しました。

(2) 豊橋ひかり乳児院における定員変更（49名→44名）

愛知県社会的養護推進計画に基づき、国が推進する施設の小規模化や家庭的養育を目指していくために、施設の建て替えを視野に入れて定員を減少しました。

(3) ワーク・ライフ・バランスに配慮した働きやすい職場環境づくり

仕事と生活の調和した社会の実現に向けて次のことに取り組みました。

- ① 年次有給休暇の取得推進に取り組み、全職員平均取得率が目標数値60%を大きく上回る70.0%となりました。
- ② 「ノー残業デー」を設定し、各施設定時退勤に取り組みました。
- ③ 各事業所内の課題の改善に努め、効率的な働き方ができるように努めました。

- ④ 育児休業取得者は7名で、育児休業取得後に育児短時間勤務を利用した者は5名でした。

(4) 同一労働同一賃金への対応

不合理な待遇差のないよう正規職員と臨時職員のバランスの取れた待遇の実現に努めました。

5 社会福祉法人制度改革への対応

(1) 事業運営の透明性の向上

財務諸表等を公表しました。

(2) 財務規律の強化

社会福祉充実残額（余裕財産）の算定をした結果、社会福祉充実残額は生じませんでした。

(3) 経営組織のガバナンス強化

内部経理監査を通して会計、各種証憑を確認等することにより、会計業務の精度が向上するように努めました。

(4) 地域における公益的な取り組みを実施

- ① 電話による無料子育て相談を実施しました。（豊橋ひかり乳児院）
- ② お年寄りから障害者まで参加できる交流イベント「ふれあいデー」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。（豊橋ちぎり寮）
- ③ 「パンとカフェ 公園通り」のギャラリーを地域の方の創作活動の場として無償で貸し出しをしました。（ワークス岩西）
- ④ 乳幼児連れの保護者で、授乳やおむつ替え等が必要な方に、場所の提供を行いました。（豊橋ひかり乳児院、岩西保育園）

6 経営施設

法種別	施設名	種別	定員(人)		
児童福祉法	豊橋ひかり乳児院	乳児院	44		
	豊橋若草育成園	児童養護施設	50		
	岩西保育園	保育所	220		
	豊橋くすのき学園	福祉型児童発達支援センター	30		
特定相談支援、障害児相談支援					
児童福祉法	豊橋あゆみ学園	福祉型児童発達支援センター	30		
		特定相談支援、障害児相談支援			
	豊橋ゆたか学園	福祉型障害児入所施設	40		
障害者総合 支援法		障害福祉サービス事業	短期入所	4	
		地域生活支援事業	日中一時支援	4	
	豊橋ちぎり寮	障害者支援施設	施設入所支援	65	
			生活介護	70	
		障害福祉サービス事業	短期入所	5	
		地域生活支援事業	日中一時支援	7	
	ワークス岩西	障害福祉 サービス事業	多機能 型事業 所	就労移行支援	6
				就労継続支援(B型)	17
				生活介護	17
			就労継続支援(A型)	10	
		地域生活支援事業	岩西ワークフレンド (日中一時支援)	4	
	豊橋にしぐち学園	障害福祉サービス事業	生活介護	40	
		地域生活支援事業	日中一時支援	7	
	グループ ホーム	あいあいホーム	障害福祉サービス事業	共同生活援助	14
てんぱくホーム		10			
いきいきホーム		14			
ほのぼのホーム		14			
相談支援センター 木もれ陽	一般・特定相談支援事業				
	自立生活援助事業				
児童福祉法	障害児相談支援事業				
老人福祉法	ケアハウスかなだ	軽費老人ホーム	30		

7 理事会議決に関する事項

開催日	議 題	備考
年月日		第1号議案原案どおり議決
2.4.1	第1号議案 常務理事の選任について	
2.5.25	第1号議案 令和元年度事業報告について 第2号議案 令和元年度貸借対照表、収支計算書(資金収支計算書及び業活動計算書)、財産目録の承認について 第3号議案 令和2年度第1次資金収支補正予算について 第4号議案 定款の一部変更について 第5号議案 豊橋あゆみ学園改修工事に伴う入札参加資格(案)及び入札公告(案)について 第6号議案 豊橋にしぐち学園改修工事に伴う入札参加資格(案)及び入札公告(案)について 第7号議案 豊橋ちぎり寮生活棟電気錠設備改修及び電気制御盤取替工事について 第8号議案 臨時職員給与規程の一部改正について 第9号議案 後任評議員候補者の推薦について 第10号議案 令和2年度第1回評議員会の招集について 報告事項 職務執行状況 他	第1号議案から第10号議案まで原案どおり議決
2.6.11	第1号議案 豊橋あゆみ学園改修工事に伴う独立行政法人福祉医療機構福祉貸付金の借り入れについて 第2号議案 豊橋あゆみ学園改修工事に伴う入札参加資格の審査及び決定について 第3号議案 豊橋あゆみ学園改修工事の入札参加業者に対する工事概要等の説明事項について 第4号議案 臨時職員給与規程の一部改正について 第5号議案 令和2年度第2次資金収支補正予算について	第1号議案から第5号議案まで原案どおり議決
2.7.17	第1号議案 豊橋にしぐち学園改修工事に伴う独立行政法人福祉医療機構福祉貸付金の借り入れについて 第2号議案 豊橋にしぐち学園改修工事に伴う入札参加業者への工事概要等の説明事項について 第3号議案 豊橋あゆみ学園改修工事の監理業務委託契約について 第4号議案 豊橋あゆみ学園改修工事に伴う工事請負契約締結の承認について 第5号議案 令和2年度第3次資金収支補正予算について	第1号議案から第5号議案まで原案どおり議決
2.9.3	第1号議案 豊橋にしぐち学園改修工事の監理業務委託契約の承認について 第2号議案 豊橋にしぐち学園改修工事に伴う工事請負契約締結の承認について 第3号議案 令和2年度第2回評議員会の招集について 第4号議案 令和2年度第4次資金収支補正予算について	第1号議案から第4号議案まで原案どおり議決
2.11.11	第1号議案 豊橋若草育成園における分園型小規模グループケアの開始について 第2号議案 令和2年度第5次資金収支補正予算について 報告事項 職務執行状況 他	第1号議案及び第2号議案原案どおり議決

年月日	第1号議案	消防用設備保守点検委託業務の入札参加業者の選定について	第1号議案から第4号議案まで原案どおり議決
3. 1. 21	第2号議案	自家用電気工作物保守管理委託業務の入札参加業者の選定について	
	第3号議案	産業廃棄物処理委託業務の入札参加業者の選定について	
	第4号議案	令和2年度第6次資金収支補正予算について	
3. 3. 12	第1号議案	令和2年度第7次資金収支補正予算について	第1号議案から第13号議案まで原案どおり議決
	第2号議案	就業規程の一部改正について	
	第3号議案	給与規程の一部改正について	
	第4号議案	処務規程の一部改正について	
	第5号議案	経理規程の一部改正について	
	第6号議案	令和3年度施設整備について	
	第7号議案	令和3年度事業計画について	
	第8号議案	令和3年度資金収支予算について	
	第9号議案	令和2年度第3回評議員会の招集について	
	第10号議案	任期満了に伴う苦情解決・虐待防止第三者委員の選任について	
	第11号議案	評議員選任・解任委員の選任について	
	第12号議案	理事の選任について	
	第13号議案	施設長等人事について	
	報告事項	職務執行状況 他	

8 評議員会議決に関する事項

開催日	議 題	備考
年月日		
2. 6. 17	第1号議案 定款の一部変更について	第1号議案及び第2号議案原案どおり議決
	第2号議案 令和元年度貸借対照表、収支計算書（資金収支計算書及び事業活動計算書）、財産目録の承認について	
	報告事項 令和元年度事業報告について 他	
2. 9. 16	第1号議案 豊橋あゆみ学園改修工事に伴う基本財産を担保に供した借り入れについて	第1号議案及び第2号議案原案どおり議決
	第2号議案 豊橋にしぐち学園改修工事に伴う基本財産を担保に供した借り入れについて	
	報告事項 豊橋あゆみ学園改修工事の監理業務委託契約について他	
3. 3. 23	第1号議案 理事の選任について	第1号議案原案どおり議決
	報告事項 令和3年度事業計画について 他	

9 監事監査に関する事項

開催日	報告内容等	備考
年月日		
2. 5. 15	平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務執行状況について監査を行った結果、特に指摘事項はありませんでした。	

10 評議員選任・解任委員会に関する事項

開催日	議 題	備考
年 月 日 2. 5. 25	第1号議案 後任評議員の選任について	第1号議案原案どおり議決

11 苦情解決委員会に関する事項

開催日	議 題	備 考
年 月 日 3. 3. 23	1. 苦情解決第三者委員への苦情の状況 (0件) 2. 各施設の苦情受付状況報告 (0件) 3. 各施設の要望受付状況報告 (0件)	

12 役員、評議員、評議員選任・解任委員会、苦情解決・虐待防止第三者委員に関する事項

令和3年3月31日現在

役職名	定 数 (人)	現員数 (人)	
理 事	6	理事長	1
		常務理事	1
		理 事	4
監 事	2	2	
評議員	7	7	
評議員選任・解任委員	4	4	
苦情解決・虐待防止第三者委員	3	3	

13 職員に関する事項

(1) 施設別職員数調

令和3年3月31日

施設名	職 別 名 数										職 員 数				採 用			退 職	
	参与 事務局長 施設長(次長)	事務員	児童指導員 生活支援員	保育士	生活相談員	看護師	家庭支援 専門相談員	里親支援 専門相談員	相談支援 専門員	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	栄養士	調理員	計	4月1日	中途	計	中途	3月31日	計
事務局	人 3	人 1	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 4	人 1	人 0	人 1	人 0	人 0	人 0	人 0
豊橋 ひかり乳児院	1	1	5	21	0	4	2	0	0	0	0	39	5	0	5	1	0	1	1
豊橋 若草育成園	1	1	10	9	0	0	2	0	0	0	1	27	5	0	5	0	0	1	1
豊橋 ゆたか学園	1	1	8	5	0	0	0	0	0	0	1	17	4	0	4	1	0	0	1
豊橋 ちざり寮	1	2	28	0	0	2	0	0	0	0	1	34	5	0	5	1	1	1	2
ワークス 岩西	1	1	8	0	0	0	0	0	0	0	(1)	(1)	0	0	0	0	0	0	0
岩西保育園	1	0	0	20	0	0	0	0	0	0	1	24	3	1	4	0	0	3	3
豊橋 くすのき学園	(1) 0	(1) 0	3	2	0	0	0	0	0	0	(1) 0	(3) 6	0	0	0	0	0	0	0
豊橋 あゆみ学園	1	1	1	2	0	1	0	0	0	0	(1) 0	(1) 11	0	0	0	0	0	1	1
豊橋 にしぐち学園	1	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0
ケアハウス かなだ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0
グループホーム	(1) 0	(1) 0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	(2) 10	2	0	2	0	0	0	0
木もれ陽	1	(1) 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1) 4	0	0	0	0	0	0	0
計	(2) 12	(3) 9	83	59	1	7	4	0	0	6	3	(8) 200	25	1	26	3	6	9	

※()は兼務。ケアハウスかなだの施設長は再雇用職員。
正規職員のみで、非正規職員(再雇用職員含む)は含まない。

(2) 職員給与調 (正規職員のみ)

人 件 費			職員数	平均年齢	平均給与年額
職員給料・諸手当	賞与	計			
687,082,428円	193,235,796円	880,318,224円	187人	37.4歳	4,707,584円

※人件費額は参与・事務局長、中途採用者及び中途退職者、産前産後及び育児休業取得者、短時間勤務者を除く。

※平均年齢は令和3年3月31日現在の上記対象者を表示している。

(3) 職員年齢別構成

令和3年3月31日現在

	20歳～	25歳～	30歳～	35歳～	40歳～	45歳～	50歳～	55歳～	合計	人員割合	平均年齢
男性(人)	4	13	13	11	5	7	8	6	67	33.5%	38歳3か月
女性(人)	25	27	13	19	13	13	9	14	133	66.5%	36歳8か月
合計(人)	29	40	26	30	18	20	17	20	200	100%	37歳2か月
人員割合	14.5%	20.0%	13.0%	15.0%	9.0%	10.0%	8.5%	10.0%	100%		

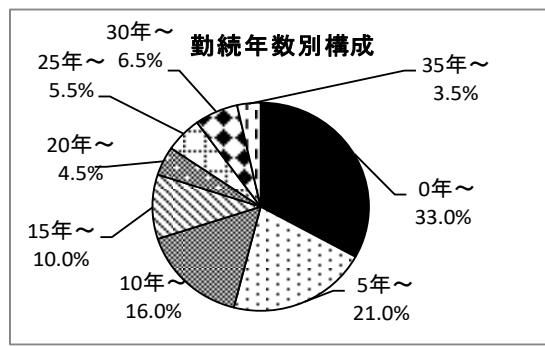
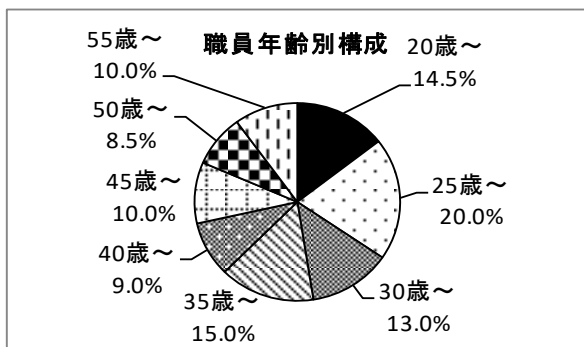
※産前産後及び育児休業等の職員を含む。

(4) 職員勤続年数別構成

令和3年3月31日現在

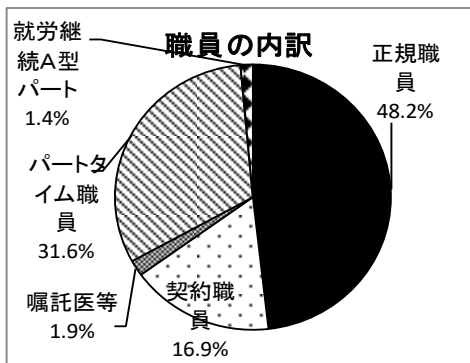
	0年～	5年～	10年～	15年～	20年～	25年～	30年～	35年～	合計	人員割合	平均勤続
男性(人)	21	15	10	8	2	3	7	1	67	33.5%	12年0か月
女性(人)	45	27	22	12	7	8	6	6	133	66.5%	11年5か月
合計(人)	66	42	32	20	9	11	13	7	200	100%	11年7か月
人員割合	33.0%	21.0%	16.0%	10.0%	4.5%	5.5%	6.5%	3.5%	100%		

※産前産後及び育児休業等の職員を含む。



(5) 非正規職員雇用の状況 (令和3年3月31日現在)

職員の構成については、全職員417人に対し、正規職員200人、非正規職員217人(契約職員70人、嘱託医等8人、パートタイム職員133人、就労継続A型パート6人)でした。非正規職員の職員全体に占める割合は52.0%となっています。



契約職員：福祉資格の保有者等で職員に準じた勤務を行う者(産・育児休業代替職員を含む)

パートタイム職員：正規職員の補助的な業務を行い、主に8時間未満の短時間勤務の職員

(6) 嘱託医等

施設等名	嘱託医等	産業医
豊橋ひかり乳児院	あずまだこどもクリニック（鈴木敏弘）	大島病院（前田貴生）
豊橋若草育成園	つつじが丘クリニック（越知敬善）	
豊橋ゆたか学園	可知記念病院（今泉寿明） 浅井内科（浅井俊夫）	
豊橋ちぎり寮	岩屋病院	大島病院（前田貴生）
ワークス岩西	白井メディカルクリニック（白井健之助）	
岩西保育園	つつじが丘クリニック（越知敬善）	
豊橋くすのき学園	あずまだこどもクリニック（鈴木敏弘）	
豊橋あゆみ学園	岡村クリニック（岡村浩史）	
豊橋にしぐち学園	白井メディカルクリニック（白井健之助）	
ケアハウスかなだ	光生会病院・巻田歯科医院	
あいあいホーム	かすや内科クリニック（糟谷泰秀） あさひな歯科（朝比奈義明）	
いきいきホーム	白井メディカルクリニック（白井健之助） 清水歯科クリニック（清水孝悦）	
てんぱくホーム	芳賀クリニック（芳賀勝） おかもと歯科医院（岡本哲）	
ほのぼのホーム	うえまつクリニック（上松正尚） 杉田歯科医院（杉田育紀）	

※ケアハウスかなだ・グループホームについては、協力医療機関。

(7) 研修

① 法人内研修

開催日	研修名	参加者 (人)	研修内容
9月18日	3級・4級職員合同研修Ⅰ 【障害・高齢者】	12	3級職員・4級職員それぞれに求められる役割行動について理解を深める。それぞれの分野において特有の問題や課題を共有し合い、アドバイスを送ることなどにより、利用者に対する支援等の向上に繋げる。
10月8日	新任職員研修Ⅰ	24	職務上必要な知識の習得を図る。各自半年の業務を振り返ると共に、課題や悩みについて共有を図る。また、先輩職員のアドバイスを心得て意見交換を行い、今後の目標を描けるようにする。
10月22日	3級・4級職員合同研修Ⅱ 【児童】	9	3級職員・4級職員それぞれに求められる役割行動について理解を深める。それぞれの分野において特有の問題や課題を共有し合い、アドバイスを送ることなどにより、利用者に対する支援等の向上に繋げる。
11月20日	副施設長研修Ⅰ	7	副施設長としての自覚、職務職階を理解し、主任等部下職員の育成、指導について話し合い、管理者としての自覚を深める。
12月18日	1級・2級職員合同研修	17	1級職員・2級職員として職場で期待される役割について理解を深めるとともに、職場における職務遂行に必要な知識及び技術を習得できるようにする。1級2級職員討議の元、アドバイスを送る。
1月14日 1月15日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（チームリーダーコース）	11	チームリーダー等の役割を遂行するための基本を習得する。チームリーダーとしてのキャリアアップの方向を示唆する。

2月 5日	副施設長研修Ⅱ	7	副施設長として財務的資源（経営面）に関して、適切な管理を行うことができるようにする。中期計画、次年度予算について理解を深める。
2月18日 2月19日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（初任者コース）	14	サービス提供者、チームの一員としての基本を習得する。福祉職員としてのキャリアパスの方向を示唆する。
3月25日	新規採用職員事前研修	10	職務上必要な知識、法人の理念・基本方針の習得を図る。

(8) 叙勲、ほう賞に関する事項

① 叙勲

令和2年春の叙勲にて「瑞宝単光章（児童福祉功労）」受賞 1人

② 職員ほう賞規程によるもの（記念品贈呈）

満10年に達した者 10人、満20年以上に達した者3人、

満25年以上に達した者 2人

③ 関係機関、団体長ほう賞

愛知県知事表彰 1人

愛知県知事感謝状 12人

全国社会福祉協議会会長表彰 3人

愛知県社会福祉協議会会長表彰 1人

愛知県社会福祉協議会会長感謝状 12人

豊橋市社会福祉協議会会長表彰 1人

豊橋市社会福祉協議会会長感謝状 12人

(9) 職員資格取得奨励制度の活用

福祉サービスを提供する者に必要な資格取得の推進とキャリアアップのため、職員の自主的な自己啓発活動に経済的、時間的に援助してきました。援助を受けた職員は延べ3人です。

社会福祉士 1人、社会福祉主事 1人、社会福祉施設長資格認定講習課程 1人

(10) 懲戒に関する事項

懲戒委員会に諮る案件はありませんでした。

(11) 総合防災訓練の実施

近い将来起こると予測される「東海・東南海地震」に備え、法人全体としての防災に対する物心両面の備えと事業所間の連携を強化することを目的に、10月29日（木）に総合防災訓練を行いました。大規模災害による被災からの復旧に備えて策定したBCP（事業継続計画）をもとに、大規模地震による被災数時間後から翌日昼までの対応を想定しました。

1 4 機関誌「ふくしの泉」の発行

号	発行年月日	主な内容
第96号	令和2年5月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長挨拶、常務理事の退任挨拶・就任挨拶 ・役員、評議員・事業会組織 ・特集Ⅰ「新グループホーム誕生」（ほのぼのホーム） ・特集Ⅱ「豊橋あゆみ学園リハビリ棟完成・ワークス岩西西館改修」 ・特集Ⅲ「新規採用職員紹介」 ・活動揭示版 ・ご寄付、ボランティア報告等
第97号	令和2年9月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・特集Ⅰ「防災の日」 ・特集Ⅱ「ステイホーム～わたしの過ごし方～」 ・事業会NOW（ワークス岩西・ケアハウスかなだ） ・活動揭示版 ・令和元年度決算報告 ・ご寄付、ボランティア報告等
第98号	令和2年12月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・特集Ⅰ「小さい幸せみつけた」 ・特集Ⅱ「今年の重大ニュース」 ・事業会NOW（豊橋ひかり乳児院・豊橋ゆたか学園・豊橋ちぎり寮・岩西保育園） ・活動揭示板 ・ご寄付等
第99号	令和3年3月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・特集Ⅰ「わたしの健康のひけつ」 ・特集Ⅱ「わたしのルーティーン」 ・事業会NOW（豊橋あゆみ学園・豊橋くすのき学園・豊橋にしぐち学園・豊橋若草育成園） ・活動揭示板 ・ご寄付等

1 5 福祉まつり

毎年10月に開催していた福祉まつりは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。

1 6 福祉サービス第三者評価の受審

期日	対象施設	評価	改善を求められる点	実施機関
年月日 2. 9.16	豊橋ゆたか学園	a…27 b…34 c… 0	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者評価、サービス評価に関する担当者が決められ、担当者を中心に改善に向けて取り組まれているが、前回の第三者評価結果に基づく改善策を協議された検討記録等は確認できなかった。今後は、評価結果に基づく改善の仕組みを検討され、全職員で共有するなど組織的かつ計画的な取り組みに期待したい。 ・豊橋ゆたか学園に限ったことではないが、障害児施設を卒園した後の進路先、就労先、またはグループホームを含めた成人施設など行き先はどこも狭き門であり、厳しいのが現状である。園としては限られた職員配置の中で計画的に取り組まれているが、今後は児童相談所をはじめとした関係機関へのさらなる働きかけ及び情報収集のためのアンテナを一層高くされ、利用児にとってより良い社会生活に向けた取り組みに期待したい。 	(株)スニックス

2.11.17	豊橋ちぎり寮	a…42 b…18 c…0	<ul style="list-style-type: none"> ・保健マニュアルは作成されており、新型コロナウイルス感染症についても感染者が発生した場合の対応を含め追加記載されている。ただし、内容的な検証が十分とは言えず、以前から作成されている保健マニュアルとの連動がなく、整合性に欠ける記載事項も見られるため、マニュアルの見直しを検討されたい。併せて、新しい情報の周知徹底にも務められたい。 ・支援の主体は利用者であり、個々の生活に支援・介入するための説明責任と同意が必要である。これは、契約から事業内容まで様々な事項全てに対して対象となる。意思確認が難しい利用者もいる中、少しでも理解が得られるような配慮が必要であり、また意志を確認する支援を重ねインフォームドコンセントを得ることが肝要となる。 ・中長期計画が策定されて事業の方向性が示されているが、単年度の事業計画の内容についての具体性が乏しく、進捗状況や達成度の評価がし辛い状況である。数値目標や具体的な到達目標の設定など、効果測定の可能性への検討を要す。 	(株)中部評価センター
---------	--------	---------------------	---	-------------

17 監査等に関する事項

(1) 社会福祉法人等指導監査（実地指導・書面指導）が実施され、指摘事項等については次のとおりでした。

期日	対象施設	指摘事項等	実施機関
年月日 2.12.9	岩西保育園	文書指摘なし（実地指導監査）	豊橋市福祉部 福祉政策課指導 監査グループ
2.12.21	ケアハウスかなだ	文書指摘なし（書面指導監査）	
2.12.22	豊橋ちぎり寮	文書指摘なし（書面指導監査）	
3.1.15	豊橋若草育成園	人件費積立資産及び積立金について、積立資産の取り崩しを行った場合は、同額の積立金を取り崩すこと。（書面指導監査）	愛知県福祉局福祉部福祉総務課 監査指導室
	豊橋ひかり乳児院	文書指摘なし（書面指導監査）	
	豊橋ゆたか学園		
	豊橋あゆみ学園 豊橋くすのき学園		

(2) 経理規程第68条の規定に基づき内部経理監査委員による監査が実施され、指摘事項等については次のとおりでした。

期日	対象施設	指摘事項等
年 月 日 2. 7. 6	豊橋ひかり乳児院	請書の未作成。伝票の記載ミス。
2. 7. 9	豊橋若草育成園	変則勤務手当の誤支給。工事検査報告書の未作成。
2. 7. 13	豊橋ゆたか学園	竣工届の提出遅滞。
2. 7. 15	豊橋くすのき学園	復命書の提出期限を過ぎての提出。
2. 7. 21	ワークス岩西	購入物品検査報告書の不備。復命書の提出期限を過ぎての提出。
2. 7. 27	豊橋にしぐち学園	通勤届・休暇承認簿の記載不備。出張旅費の支払計算ミス。証憑の添付書類の不備。
2. 7. 29	法人本部	証憑の添付書類の不備。
2. 7. 29	豊橋あゆみ学園	特になし。
2. 8. 5	岩西保育園	事務局長専決事項を施設長専決で処理。
2. 8. 19	豊橋ちぎり寮	証憑の添付書類の不備。伝票の記載ミス。
2. 8. 24	グループホーム 木もれ陽	購入物品検査報告書の未作成。証憑の添付書類の不備。勘定科目の処理間違い。
2. 8. 27	ケアハウスかなだ	小区分の科目で予算執行率が100%を超えての支出。証憑の添付書類の不備。伝票の記載ミス。

18 児童(者)入所・退所に関する事項

施設名	定員	前年度末在籍人員			年間入所人員			年間退所人員			年度末在籍人員			年間取扱人員	
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	実人員	延人員
豊橋ひかり乳児院	44	16	11	27	15	8	23	11	11	22	人	人	人	人	人
豊橋若草育成園	50	18	25	43	2	1	3	2	4	6	18	22	40	46	15,297
豊橋ゆたか学園	40	21	17	38	3	0	3	4	3	7	20	14	34	41	13,774
豊橋ちぎり寮	施設入所 65	32	28	60	0	0	0	1	0	1	31	28	59	60	21,639
	生活介護 70	39	35	74	0	0	0	1	1	2	38	34	72	74	18,637
ワークス岩西	50	28	15	43	6	1	7	4	3	7	30	13	43	50	10,889
岩西保育園	220	85	75	160	26	33	59	26	30	56	85	78	163	219	61,020
豊橋くすのき学園	30	13	3	16	9	6	15	12	4	16	10	5	15	31	5,411
豊橋あゆみ学園	30	10	11	21	13	7	20	12	8	20	11	10	21	41	5,845
豊橋にしぐち学園	40	30	10	40	0	2	2	2	1	3	28	11	39	42	9,104
ケアハウスかなだ	30	10	18	28	4	3	7	2	4	6	12	17	29	35	10,413
あいあいホーム	14	7	7	14	0	2	2	0	2	2	7	7	14	16	4,893
いきいきホーム	10	7	7	14	0	0	0	0	0	0	7	7	14	14	4,975
てんばくホーム	14	10	0	10	1	0	1	1	0	1	10	0	10	11	3,531
ほのぼのホーム	14	10	0	10	8	7	15	1	0	1	7	7	14	15	4,637
合 計		326	262	588	87	70	157	79	71	150	334	261	595	745	200,486

19 豊橋ひかり乳児院

(1) 概 要

様々な理由で家庭養育が困難な0歳からおおむね3歳までの乳幼児を対象に、児童福祉法の理念に基づき、乳幼児の人権を尊重し、「子どもの最善の利益のために」一人ひとりに寄り添った養育を行ってきました。安心、安全で安定した生活の場となるように、リスクマネジメントを機能させながら、保護者への支援にも力を注ぎ、保護者を支えながら子どもの発達を保障してきました。

令和2年度は交流棟を活用しながら、更なる小規模グループケアの充実を目指し、日中の養育単位を小さくすることで、分散保育をより充実させ、個々に合わせた保育や遊びを行うことができました。交流棟の2階フリースペースにおいては小会議、研修、里親支援等で有効活用してきました。

また、市町村委託のショートステイ事業、子育て電話相談、地域の親子対象のベビー教室等の地域子育て支援や、里親支援専門相談員による里親への家庭訪問等、地域の社会資源としての役割を担ってきました。県下10の児童相談所との緊密な連携のもと、緊急時や夜間時の一時保護も受託し、併せて新生児、病虚弱児、障害児、被虐待児等、より専門的なケアを必要とする子どもたちの入所も多く受け入れてきました。職員に対しては、院内研修や外部講師による研修会を実施し、職員の質の向上を図るよう努めてきました。

(2) 児童の状況（定員44人）

①在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日在籍率 (%)		一時保護 延数(日)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	26	38	1	0	0	3	59.1	77.6	236	92
5月	27	35	1	1	2	4	61.4	71.4	136	147
6月	28	35	2	1	0	0	63.6	71.4	70	190
7月	28	36	1	0	2	4	63.6	73.5	110	204
8月	28	35	0	4	1	1	63.6	71.4	192	135
9月	27	35	1	0	1	0	61.4	71.4	288	163
10月	27	35	2	3	2	0	61.4	71.4	251	116
11月	27	38	4	0	0	3	61.4	77.6	252	96
12月	30	35	2	1	2	1	68.2	71.4	217	112
1月	31	35	3	0	3	0	70.5	71.4	110	207
2月	30	35	3	1	2	4	68.2	71.4	143	170
3月	30	32	3	1	7	6	68.2	65.3	147	214
合 計			23	12	22	26	64.2	72.1	2,152	1,846

一時保護実員（令和2年 61人 ・ 令和元年 50人）

② 入所経緯別調

入所 原因	母等家出		未婚		離婚		受刑		虐待遺棄		困窮就労	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	0	0	0	0	2	0	1	0	6	5	6	3
比率(%)	-	-	-	-	8.7	-	4.3	-	26.1	41.7	26.1	25.0

養育拒否 欠如		次子出産		母精神疾患		母その他の 疾病		その他		合計	
2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
2	1	2	0	1	1	0	2	3	0	23	12
8.7	8.3	8.7	-	4.3	8.3	-	16.7	13.1	-	100	100

③ 退所経緯別調

退所 在籍期間	家庭引取		里親委託		施設変更		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
0～6か月	6	2	0	0	0	0	6	2
7～12か月	1	2	0	1	0	1	1	4
13～24か月	2	6	1	1	4	3	7	10
25か月以上	1	1	1	2	6	7	8	10
合計	10	11	2	4	10	11	22	26
比率(%)	45.5	42.3	9.0	15.4	45.5	42.3	100	100

④ 在籍期間調 (令和3年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～2年未満		2年以上		合計		平均期間(月)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	12	5	4	9	3	2	19	16	14.8	13.6
女(人)	6	3	1	7	2	1	9	11	33.7	16.3
合計(人)	18	8	5	16	5	3	28	27	10.3	15.2
比率(%)	64.2	29.6	17.9	59.3	17.9	11.1	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和3年3月31日現在)

年齢 性別	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		合計		平均月齢(月)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	4	3	8	10	7	3	0	0	19	16	18.4	17.8
女(人)	3	1	3	5	2	5	1	0	9	11	17.3	22.4
合計(人)	7	4	11	15	9	8	1	0	28	27	18.0	20.4
比率(%)	25.0	14.8	39.3	55.6	32.1	29.6	3.6	-	100	100		

(3) 支援の状況

① 保育看護

担当養育制を基本に担当者との継続的な愛着関係の形成を基本に、可能な限り集団生活の中にあっても個別や分散保育を実施し、個々の子どもの育ちに対し丁寧かつきめ細やかに関わってきました。感染症予防で外泊や外出が出来なくなりましたが、交流棟を利用してお泊り保育を実施したり、子どもたちが実際に調理をしている姿を見られるようお部屋でのクッキング回数を増やしたりして対応しました。また、季節ごとの行事を開催し豊かな生活体験ができるように努めました。職員には、自己振り返りチェックリストや不適切対応アンケートを実施し、常に振り返りをする中で、子どもの最善の利益を考慮する養育を実践してきました。

また、心理員を配置し各居室との連携をより密にするとともに、子どもたちへのアドバイスを送ったり、相談を受けたりすることで子どもたちの心理的ケアの充実を図ることができました。

看護面においては、感染症対策を徹底し、罹患しやすく急激に悪化しやすいという乳幼児の特徴を理解し、嘱託医の助言を受けながら諸疾病予防と早期発見・治療に努めました。病虚弱児の入所も多く、言語聴覚士の言語訓練や心理員によるタッチケアに加え、法人内の理学療法士と連携し訓練を受けるなど、良質な保育看護の実践に努めました。

② 保護者支援

子育てに課題がある、または関わりが難しい保護者に対して、家庭支援専門相談員を中心に職員が保護者に寄り添い、家庭復帰へ向けて養育支援を行ってきました。家庭復帰に向け、面会・外出などの交流の中で育児スキルをアドバイスしたり、疎遠な保護者には子どもの様子を伝える手紙などを送ったり、感染症で面会が不可能な時期にはリモートによる面会を行うなど、親子間の関係を維持できるように援助してきました。あわせて地域の子育て世代を対象に「子育て相談」を実施しました。

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容	
5	5	子どもの日	1	5	七五三詣り	
				6	動物園招待	
6	8	キラキラ組お泊まり保育:院内交流棟にて(～9)		10	ニコニコ組お泊り保育:院内交流棟にて(～11)	
7	7	七夕祭り・夏祭り	1	2	1	ゆず湯
				2	5	クリスマス会
10	1	お月見 動物園招待	1	1	初詣(～3)	
	3		0	2	4	豆まき
			3	3	ひな祭り会	

(4) 地域交流・地域支援事業

① ショートステイ、トワイライトステイ事業

受託市	年間実績
豊橋市・田原市・豊田市・刈谷市・碧南市・岡崎市 安城市・蒲郡市・新城市・豊川市 豊橋市（トワイライト）	4市83日（ショートステイ） なし（トワイライト）

② 乳児相談

項目	育児環境について	健康面について	育児不安について	病児、養育、一時保護相談	合計
内容		誤飲について（11か月） 排便について（1歳6か月） （2か月）	指しゃぶりに ついて（9か月）		4件
件数	0件	3件	1件	0件	

③ 保育実習の受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

④ ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

⑤ ひかりベビー教室の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施を中止

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	27	火災・水消火器訓練	87	10	29	法人総合防災訓練	77
5	25	火災・避難訓練	80	11	19	火災避難訓練	40
6	14	地震・事業継続訓練	69	12	17	地震避難訓練	78
7	16	防犯・避難訓練	81	1	21	防犯・避難訓練	81
8	20	火災・消火栓避難訓練	71	2	18	地震避難訓練	95
9	17	地震通報訓練	48	3	18	防災教育訓練	85

(6) 設備整備

整備内容	金額
乗用車	1,989,510円
冷凍冷蔵庫	770,000円
床暖房パネル張替工事	240,702円
床暖房熱源機取替	145,612円
トップライト水漏補修工事	143,000円
空調機冷媒回路部品取替	124,000円
換気口封鎖工事	118,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
全国乳児福祉協議会主催研修	4
子どもの虹職員研修会	1
愛知県・認定NPO法人 CAPNA研修	1
おおさか不妊専門相談センター研修 (里親養育研修)	1
合 計	7

※全職員を対象にストレスチェックを実施

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

20 豊橋若草育成園

(1) 概 要

「正しく、明るく、たくましく」を養育目標に、家庭での養育が困難な児童を養護し、生活支援、学習支援、自立支援を行いました。児童個々に自立支援計画を策定し、それぞれに応じた支援を実施しました。被虐待児童への対応については、個々のケース状況を的確に捉え、親と子双方への支援に努めました。また、家庭支援専門相談員を窓口児童相談所や学校等関係機関との連携のもと自立支援を進めました。

国の目指す、養育単位の小規模化及び地域分散化を受けて、より家庭に近い社会的養育を目指すために、令和3年4月開所に向け分園型小規模グループケアの準備をしました。また、国、県などの高等教育への支援を受け、園に在籍しながら1名が初めて大学に進学することになりました。

退所実績では、年度内退所6人のうち、家庭復帰した児童が4人、里親委託が1人、適切な処遇のために施設変更が1人と子どもたちそれぞれの最善利益に向けた養育に努めました。

(2) 児童の状況（定員50人）

① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)		一時保護 延数 (日)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	43	46	0	0	0	2	86.0	92.0	8	47
5月	43	45	0	1	1	0	86.0	90.0	1	96
6月	42	45	0	0	0	0	84.0	90.0	7	53
7月	43	44	1	0	0	1	86.0	88.0	30	81
8月	43	45	0	2	1	0	86.0	90.0	56	18
9月	42	46	0	0	0	0	84.0	92.0	55	26
10月	42	45	0	0	0	1	84.0	90.0	65	21
11月	42	45	0	0	0	0	84.0	90.0	57	0
12月	43	45	1	0	1	0	86.0	90.0	41	3
1月	42	45	0	0	1	0	84.0	90.0	19	17
2月	41	45	0	0	0	0	82.0	90.0	40	11
3月	41	45	1	1	2	3	82.0	90.0	32	3
合 計	507	541	3	4	6	7	84.5	90.2	411	376

一時保護実員（令和2年度53人、令和元年度32人）

② 入所経緯別調

入 所 原 因	母等家出		未婚		離婚		受刑		虐待遺棄		困窮就労	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員 (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0
比率 (%)	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3	33.3	33.3	—

養育拒否欠如		次子出産		母精神 疾患等		母その他 の疾病		その他		合 計	
2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3	3
33.3	—	—	—	—	33.3	—	—	—	33.3	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因 在籍期間	家庭引取		里親委託		施設変更		その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
0～6か月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7～12か月	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
13～24か月	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
25か月以上	4	3	1	1	0	2	0	0	5	6
合計	4	3	1	2	0	2	1	0	6	7
比率 (%)	66.6	42.8	16.7	28.6	—	28.6	16.7	—	100	100

④ 在籍期間調 (令和 3 年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～3年未満		3～5年未満		5～9年未満		9～15年未満	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男 (人)	2	0	5	6	3	4	3	3	5	5
女 (人)	1	3	4	5	1	1	7	8	9	8
合計 (人)	3	3	9	11	4	5	10	11	14	13
比率 (%)	7.5	7.0	22.5	25.6	10.0	11.6	25.0	25.6	35.0	30.2

15年以上		合計		平均期間 (年)	
2年	元年	2年	元年	2年	元年
0	0	18	18	5.7	5.5
0	0	22	25	7.1	5.1
0	0	40	43	6.6	5.9
—	0	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和 3 年3月31日現在)

年齢 性別	2～3歳児		4～6歳児		7～12歳児		13～15歳児		16～18歳児		合計		平均(歳)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男 (人)	1	2	5	5	8	6	1	2	3	3	18	18	9.2	9.1
女 (人)	2	2	3	4	8	13	7	4	2	2	22	25	10.3	9.6
合計 (人)	3	4	8	9	16	19	8	6	5	5	40	43	9.8	9.4
比率 (%)	7.5	9.3	20.0	20.9	40.0	44.2	20.0	14.0	12.5	11.6	100	100		

⑥ 義務教育修了児童の進路

進路	進学			就職	合計
	高等学校等	専修学校等	職業訓練校		
人員 (人)	2	0	0	0	2

⑦ 高等学校卒業児童の進路（特別支援学校高等部を含む）

進路	進学		卒業就職	その他	合計
	大学等	専門学校			
人員（人）	1	0	0	0	1

(3) 養育の状況

① 養育体制

支援の状況としては、幼児を中心にした1ホームと男女別4ホームの体制により、望ましい環境を保ちながら情緒豊かで思いやりのある養育に努めました。

② 通園・通学

区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校等
幼稚園 学校名	豊橋旭こども園 牛川育英幼稚園	岩西小学校	東部中学校	豊橋高等学校 豊橋商業高等学校 湖西高等学校 さくら国際高等学校（通信制）

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
5	5	バーベキュー（園内）	12	24	クリスマス会
8	8	若草なつまつり		25	冬期一時帰省（1／7）
	8	夏期一時帰省（～19）	3	6	卒業を祝う会

(4) 地域交流・地域支援

① ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ （人）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
※[]は グループ数	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
一般（人）	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
学生（人）	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
計（人）	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3

② 実習生の受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

③ 体験学習の受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

④ ショートステイ、トワイライトステイ事業

受託市	年間実績
豊橋市・田原市・刈谷市・蒲郡市	1市5日(ショートステイ)
豊橋市(トワイライト)	なし(トワイライト)

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	19	防災教育・避難訓練	2	10	29	法人総合防災訓練	23
5	21	夜間火災想定訓練	46	11	19	避難・消火訓練	11
6	24	避難・消火訓練	30	12	23	避難・消火訓練	41
7	16	夜間火災想定訓練	49	1	26	避難・消火訓練	43
8	21	救急法・消火訓練	28	2	18	通報・消火訓練	10
9	17	防災教育・避難訓練	45	3	18	早朝火災想定訓練	31

(6) 設備整備

整備内容	金額
軽乗用車	1,260,000円
パソコン	1,164,724円
誘導灯及び火災報知器設置	457,050円
エアコン	235,840円
冷蔵庫	228,800円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
中部児童養護施設協議会主催 施設長学習会	1
SBI子ども希望財団主催 児童養護施設職員研修 (オンライン)	1
社会的養護を担う児童福祉施設長研修会 (オンライン)	1
合 計	3

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

2 1 豊橋ゆたか学園

(1) 概 要

地域のニーズに応え、主に知的な障害をもつ児童に対し、基本的な生活習慣の習得および身辺自立ならびに社会的自立を伸長し、社会参加を目標とした支援に努めました。

学齢児31人（小学生15人、中学生9人、高校生7人）は、豊川特別支援学校、豊橋くすのき特別支援学校、豊橋特別支援学校、岩西小学校、東部中学校へ通学しました。また、就学前の園児については3人がむさしの幼稚園に通園し、未就園の園児については園舎外に設置した保育室「つぼみ」において、専任の保育士が療育にあたり幼児期の成長発達を促進しました。

支援については、コロナ禍の状況下において、個別の誕生日会や目的を絞った少人数によるグループ別活動を通して、社会性の伸長に繋げました。また、心理担当職員を配置し、被虐待児や精神的ケアを要する園児への専門的療育や、外部医療機関スクーリングにおける体の発達機能訓練に取り組みました。

退所支援では、保護者や学校、児童相談センターなどの関係機関との連携を図り、7人がGHや里親への移行および家庭引取りをすることができました。また、福祉サービスの質の向上を図るため、主任による職員へのスーパーバイズ、会内研修の実施、オンラインを活用した外部研修に積極的に参加しました。

(2) 児童の状況（定員40人）

① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	38	36	1	0	0	0	95.0	90.0
5月	38	36	0	0	1	0	95.0	90.0
6月	38	36	0	1	0	0	95.0	90.0
7月	38	37	0	1	1	0	95.0	92.5
8月	38	38	0	0	0	0	95.0	95.0
9月	37	38	0	0	0	0	92.5	95.0
10月	37	38	0	0	0	0	92.5	95.0
11月	38	39	1	1	0	0	95.0	97.5
12月	38	39	0	0	0	0	95.0	97.5
1月	38	39	0	0	0	0	95.0	97.5
2月	38	39	0	0	0	0	95.0	97.5
3月	38	39	1	1	5	2	95.0	97.5
合 計			3	4	7	2	94.5	94.6

② 入所原因別調

入所原因	発達遅滞		その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	3	4	0	0	3	4
比率(%)	100	100	—	—	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	成人施設		家庭引取		措置変更		その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	5	1	1	0	0	1	1	0	7	2
比率(%)	71.4	50.0	14.3	—	—	50.0	14.3	—	100	100

④ 在籍期間調 (令和3年3月31日現在)

性別 \ 年数	1年未満		1～3年未満		3～6年未満		6～10年未満		10～14年未満	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	2	4	7	6	6	6	2	5	3	0
女(人)	0	0	2	4	4	5	5	5	3	3
合計(人)	2	4	9	10	10	11	7	10	6	3
比率(%)	5.9	10.5	26.5	26.3	29.4	29.0	20.6	26.3	17.6	7.9

14年以上		合計		平均期間(年)	
2年	元年	2年	元年	2年	元年
0	0	20	21	4.4	3.9
0	0	14	17	6.6	6.2
0	0	34	38	5.5	4.9
—	—	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和3年3月31日現在)

性別 \ 年齢	3歳		4～6歳		7～12歳		13～15歳	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	0	0	6	5	9	10	5	4
女(人)	0	0	2	2	4	4	5	5
合計(人)	0	0	8	7	13	14	10	9
比率(%)	—	—	23.5	18.4	38.3	36.9	29.4	23.7

16～18歳		18歳以上		合計		平均(歳)	
2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
0	1	0	1	20	21	9.2	9.6
3	6	0	0	14	17	12.5	12.5
3	7	0	1	34	38	10.8	10.9
8.8	18.4	—	2.6	100	100		

(3) 支援の状況

① 園児支援

学齢児には、自立に向けて個々の生活能力の向上、学習支援や生活リズムの確立を目指した支援を行いました。就学前児については、園内保育の他、幼稚園に就園し、同年齢の集団の中で興味や経験を広げ、集団生活への適応や社会性の向上に務めました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
5	8	グループ別 (パンケーキ)	10	31	ホールケーキ会 (10・11月)
	23	ホールケーキ会 (4・5月)			
6	21	グループ別 (ケーキ作り)	11	23	グループ別 (ピザ作り)
7	18	ホールケーキ会 (6・7月)	12	19	グループ別 (たこ焼き)
	25	グループ別 (テント泊～26)		24	クリスマス会
	30	グループ別 (メイク)	2	13	ホールケーキ会 (1・2月)
8	3	グループ別 (わらび餅)		8	グループ別 (いちご狩り)
	5	グループ別 (ペン作り)	3	20	お別れ会
	6	夏遊び		26	ホールケーキ会 (3月)
	12	ホールケーキ会 (8月)			
	15	グループ別 (訓練棟泊～16)			
9	6	ホールケーキ会 (9月)			
	20	グループ別 (バーベキュー)			

(4) 地域交流・地域支援

①ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
※〔〕は グループ数	〔0〕	〔0〕	〔0〕	〔0〕	〔0〕	〔0〕	〔0〕	〔0〕	〔0〕	〔0〕	〔0〕	〔0〕	〔0〕
一般(人)	0	0	0	4	1	2	1	2	1	1	1	1	14
学生(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(人)	0	0	0	4	1	2	1	2	1	1	1	1	14

②短期入所、日中一時等の受け入れ

ア 短期入所事業利用状況 (定員 4人)

月	人数(人)		日数(日)		月	人数(人)		日数(日)	
	2年	元年	2年	元年		2年	元年	2年	元年
4	0	5	0	18	10	3	3	7	6
5	0	4	0	19	11	3	1	11	2
6	0	3	0	15	12	0	4	0	9
7	2	5	7	20	1	3	3	14	10
8	2	5	5	16	2	3	3	8	11
9	3	6	10	20	3	3	0	10	0
					合計	22	42	72	146

イ 日中一時支援事業利用状況 (定員 4人)

月	人数(人)		日数(日)		月	人数(人)		日数(日)	
	2年	元年	2年	元年		2年	元年	2年	元年
4	0	11	0	26	10	8	10	15	21
5	0	10	0	19	11	9	8	22	14
6	2	12	4	23	12	1	9	1	22
7	11	15	32	40	1	7	10	17	28
8	10	8	20	25	2	6	11	17	31
9	10	16	18	27	3	5	0	16	0
					合計	69	120	162	276

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	16	火災避難訓練	48	10	29	法人総合防災訓練	25
5	21	火災避難訓練	30	11	19	火災避難訓練	43
6	25	地震避難訓練(BCP)	11	12	17	火災地震避難訓練	16
7	24	夜間合同火災避難訓練	41	1	21	火災避難訓練	14
8	21	火災避難訓練	19	2	18	火災避難訓練	26
9	16	火災避難訓練	20	3	18	火災地震避難訓練防災	28

(6) 設備整備

整備内容	金額
スチームコンベクション	886,600円
訓練棟家屋周りコンクリート敷工事	836,000円
男子生活棟手洗い電気温水器設置	761,200円
管理棟2階手洗い電気温水器設置	532,200円
管理棟2階女子便所和洋改修	319,000円
ノートパソコン	146,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
ソウェルクラブ主催	1
あいち・なごや強靱化共創センター主催	1
愛知県弁護士会主催	1
公益社団法人日本社会福祉士会主催	1
厚生労働省主催	1
社会福祉法人愛知県社会福祉協議会 福祉人材センター主催	1
新城基幹相談支援センター長(リーダーコミュニケーション研修)	18
合 計	24

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

2.2 豊橋ちぎり寮

(1) 概 要

利用者の高齢化による身体機能の低下、認知症状の進行など支援の困難化と重介護化が進む中、一人ひとりが生き甲斐を持ち、楽しく笑顔で生活を送れるようなサービス提供を基本に、人権と主体性を尊重した専門的プログラムを展開しました。

生活支援においては4ホームでのユニット支援を行い、サービス管理責任者・看護師・栄養士・生活支援員の連携のもと、日々の健康観察による健康管理の徹底、身体機能の維持個別の食事提供や栄養管理を適切に行い、利用者の健康を第一に考えた支援を実施しました。

10月に腎不全を患っていた男性利用者が、入院先の病院で亡くなるというケースがありました。

施設整備では、生活棟の電気錠設備改修及び電気制御盤取替工事を実施、また老朽化による設備の改修工事も進め、より安全で安心な生活環境の提供に努めました。

コロナ禍の中でも利用者が楽しく、笑顔で過ごすことができるようなサービスを提供し、ストレスのたまらない生活に心がけました。

(2) 入所者の状況

① 在籍および入退所調

ア 施設入所支援事業（定員65人 105%まで受入れ可）

平日の日中支援（午前・午後の活動、昼食）を除く生活支援全般を行う事業

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	60	62	0	0	0	0	92.3	95.4
5月	60	63	0	1	0	0	92.3	96.9
6月	60	63	0	0	0	0	92.3	96.9
7月	60	63	0	0	0	0	92.3	96.9
8月	60	63	0	0	0	0	92.3	96.9
9月	60	62	0	0	0	1	92.3	95.4
10月	60	60	0	0	0	2	92.3	92.3
11月	59	60	0	0	1	0	90.1	92.3
12月	59	60	0	0	0	0	90.1	92.3
1月	59	60	0	0	0	0	90.1	92.3
2月	59	60	0	0	0	0	90.1	92.3
3月	59	60	0	0	0	0	90.1	92.3
合 計	715	736	0	1	1	3	91.7	94.4

イ 生活介護事業（定員70人 125%まで受入可）

平日の午前・午後の戸外活動やクラブ、作業活動及び昼食等の日常生活上の支援介護を行う事業

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		比 率 (%)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	74(14)	76(14)	0	0	0	0	105.7	108.6
5月	74(14)	77(14)	0	1	0	0	105.7	110.0
6月	74(14)	77(14)	0	0	0	0	105.7	110.0
7月	74(14)	77(14)	0	0	0	0	105.7	110.0
8月	74(14)	77(14)	0	0	0	0	105.7	110.0
9月	74(14)	76(14)	0	0	0	1	105.7	108.6
10月	74(14)	74(14)	0	0	0	2	105.7	105.7
11月	73(14)	74(14)	0	0	1	0	104.3	105.7
12月	73(14)	74(14)	0	0	0	0	104.3	105.7
1月	72(13)	74(14)	0	0	1	0	102.9	105.7
2月	72(13)	74(14)	0	0	0	0	102.9	105.7
3月	72(13)	74(14)	0	0	0	0	102.9	105.7
合 計	880(165)	904(168)	0	1	2	3	104.8	107.6

備考：（ ）内の人数は、在宅障害者の再掲

② 入所原因別調

ア 施設入所支援事業

入所原因	知的障害		精神障害		身体障害		その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
比率(%)	—	100	—	—	—	—	—	—	—	100

イ 生活介護事業

入所原因	知的障害		精神障害		身体障害		その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
比率(%)	—	100	—	—	—	—	—	—	—	100

③ 退所経緯別調

ア 施設入所支援事業

退所原因	施設変更		入院		家庭復帰		グループホーム移行		死亡		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	1	3
比率(%)	—	—	—	33.4	—	—	—	—	100	66.6	100	100

イ 生活介護事業

退所原因	施設変更		入院		家庭復帰		グループホーム移行		死亡		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	1	0	0	1	0	0	0	0	1	2	2	3
比率(%)	50	—	—	33.4	—	—	—	—	50	66.6	100	100

④ 在籍期間調（令和3年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

年数 性別	1年未満		1～5年		6～10年		11～15年		16～20年		20年超		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男（人）	0	0	1	1	0	1	10	9	8	8	12	13	31	32
女（人）	0	1	1	1	3	2	5	7	8	7	11	10	28	28
合計（人）	0	1	2	2	3	3	15	16	16	15	23	23	59	60
比率（人）	—	1.7	3.4	3.3	5.1	5.0	25.4	26.7	27.1	25.0	39.0	38.3	100	100

イ 生活介護事業

年数 性別	1年未満		1～5年		6～10年		11～15年		16～20年		20年超		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男（人）	0	0	1	1	7	8	10	9	8	8	12	13	38	39
女（人）	0	1	2	3	8	7	5	7	8	7	11	10	34	35
合計（人）	0	1	3	4	15	15	15	16	16	15	23	23	72	74
比率（人）	—	1.4	4.2	5.4	20.8	20.3	20.8	21.6	22.2	20.3	32.0	31.0	100	100

⑤ 年齢別調（令和3年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

年齢 性別	18～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～70歳		70歳超		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男（人）	1	1	7	8	10	11	8	6	4	5	1	1	31	32
女（人）	2	2	3	3	3	5	12	10	6	6	2	2	28	28
合計（人）	3	3	10	11	13	16	20	16	10	11	3	3	59	60
比率（人）	5.1	5.0	16.9	18.3	22.1	26.7	33.9	26.7	16.9	18.3	5.1	5.0	100	100

イ 生活介護事業

年齢 性別	18～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～70歳		70歳超		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男（人）	2	2	7	8	10	11	9	7	6	7	4	4	38	39
女（人）	3	3	3	3	3	5	14	12	9	9	2	3	34	35
合計（人）	5	5	10	11	13	16	23	19	15	16	6	7	72	74
比率（人）	6.9	6.8	13.9	14.9	18.1	21.6	31.9	25.7	20.8	21.6	8.4	9.4	100	100

⑥ 障害支援区分別調（令和3年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

程度 障害	区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男（人）	0	0	2	2	8	11	21	19	31	32
女（人）	0	0	4	3	10	9	14	16	28	28
合計（人）	0	0	6	5	18	20	35	35	59	60
比率（%）	—	—	10.2	8.4	30.5	33.3	59.3	58.3	100	100

イ 生活介護事業

程度 障害	区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男（人）	0	0	2	2	4	2	10	12	22	23	38	39
女（人）	0	0	1	2	6	7	11	10	16	16	34	35
合計（人）	0	0	3	4	10	9	21	22	38	39	72	74
比率（%）	—	—	4.2	5.4	13.9	12.2	29.1	29.7	52.8	52.7	100	100

(3) 支援の状況

① 利用者支援概要

支援の提供にあたっては、利用者の人権尊重はもとより、本人の主体性・意向を尊重する姿勢を大切に、日中活動から地域生活移行までの幅広い自立支援メニューのなかで一人ひとりに適した目標、支援計画を策定し、自立及び生活の安定に向けた取り組みを積極的に実施しました。

日中活動の内容としては、健康増進・維持を目的に散歩や軽運動中心のリハビリテーションを多く取り入れ、利用者の希望に添った多様なクラブ活動を行い、生活に楽しみと張り合いが持てるよう取り組みました。

新型コロナウイルスの影響で、様々な取り組みが制限される中、デリバリーの食事や施設内での催し、ドライブなどを多く取り入れ、利用者がストレスをためることなく生活が送れるように努めました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	9	自治会役員選挙	10	22	芋ほり
5	14	駄菓子喫茶	11	1	ふれ愛ちぎりまつり(利用者のみ)
				5	秋のミニ運動会
				15	駄菓子喫茶
6	9	寮外活動 (豊橋総合動植物公園)	12	25	クリスマス忘年会
7	9	駄菓子喫茶	1	3	初詣
8	11	カラオケ大会	2	7	節分茶会(利用者のみ)
				14	駄菓子喫茶
9	8	男性ドライブ外出(浜松方面)	3	30	自治会送別会・自治会表彰
	9	女性ドライブ外出(田原方面)			

(4) 地域交流・地域支援事業

地域社会における障害者への理解を深め、利用者の精神的及び社会的な成長を図ることを目的として地域との交流活動を考えていましたが、新型コロナウイルスの影響で実施することができませんでした。また、在宅で生活する障害者を受け入れる短期入所と日中一時支援事業についても、施設入所利用者の健康を第一に考え、新型コロナウイルスの状況を見ながら限定的な受け入れとしました。

① 地域貢献事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

② 施設開放事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

③ 地域清掃活動

コロナ禍ではありましたが、感染予防対策をしっかりと行い、10月に幸公園と寮周辺の清掃活動として530活動を実施しました。

④ 短期入所事業所利用状況（定員5人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	2年	元年	2年	元年		2年	元年	2年	元年
4	2	30	28	154	10	2	28	46	169
5	8	27	48	166	11	1	26	30	153
6	17	25	133	154	12	1	25	31	148
7	14	26	85	168	1	1	23	31	149
8	3	22	57	125	2	1	24	28	156
9	2	23	45	146	3	1	26	31	147
					合計	53	305	593	1,835

⑤ 日中一時支援事業所利用状況（定員7人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	2年	元年	2年	元年		2年	元年	2年	元年
4	1	19	1	63	10	1	19	3	75
5	9	20	14	66	11	3	23	3	77
6	14	19	43	67	12	0	23	0	69
7	12	25	32	82	1	0	23	0	68
8	1	18	1	66	2	0	23	0	71
9	0	24	0	83	3	0	20	0	75
					合計	41	256	97	862

⑥ ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	16	防災訓練	80	10	29	法人総合防災訓練	117
5	21	火災避難訓練	90	11	19	防犯訓練	75
6	25	防犯訓練	96	12	17	火災避難訓練	85
7	24	地震避難訓練	74	1	21	地震避難訓練	69
8	20	地震避難訓練	72	2	18	火災避難訓練	74
9	17	火災避難訓練	82	3	25	地震避難・防災訓練	72

(6) 施設整備

整備内容	金額
電気錠設備改修及び電気制御盤取替工事	7,260,000円
空調機器修繕	170,000円
スチームコンベクションオープン修繕	160,000円
生活棟2階エアコン設置工事	140,580円
夜勤室木製建具取替工事	130,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
日本知的障害者福祉協会東海地区会主催研修 (オンライン)	3
愛知県社会福祉協議会主催研修 (オンライン)	2
愛知県知的障害者福祉協会主催研修 (オンライン)	4
愛知県主催研修 (オンライン)	3
エイドケアカレッジ主催研修「強度行動障害」 (オンライン)	2
ニュートリションジャーナル主催研修「栄養士」 (オンライン)	1
とよはし総合相談支援センター ほっとびあ主催研修 (オンライン)	1
全国障害者総合福祉センター主催研修 (オンライン)	1
独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみ園主催研修 (オンライン)	1
合 計	18

※全職員を対象にストレスチェックを実施

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

23 ワークス岩西

(1) 概 要

障害者総合支援法による多機能型事業所（生活介護・就労移行支援・就労継続支援B型事業）と就労継続支援A型事業所として、利用者のニーズに応じたサービスを提供してきました。利用者の「働きたい」「地域の中で暮らしたい」等の要望を受け、個々の適性や能力を考慮した個別支援計画を作成し、その計画に沿って生産活動を中心に就労支援、また日常生活に必要な知識、技能、社会性の習得のための自立支援に取り組みました。

生活介護事業では、箱折り、ロープ加工等の委託作業をはじめ、干支の販売では多くの方々のご協力をいただきました。就労移行支援事業では豊橋ちぎり寮での洗濯作業をはじめ就労活力向上訓練など就労を見据えた訓練を実施しました。就労継続支援B型事業では4月より法人内での環境整備事業を拡大し、7施設で作業にあたりました。縫製作業はコロナ禍による各種イベントの中止で対面販売は低迷しましたが、豊橋市からの委託や各種団体、企業等から年間通じて売り上げがありました。弁当事業は、法人内の利用者、職員をはじめ近隣の事業所からも一年を通じて多くのご注文を受け、可能な限り配達に応じました。就労継続支援A型事業では、「パンとカフェ公園通り」がコロナ禍の影響を受け、営業時間短縮等の措置も取り非常に厳しい運営状況となりました。

(2) 利用者の状況

① 延べ利用者数および入退所調

ア 生活介護事業（定員17人）

月別	区分	延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
		2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月		343	377	1	0	1	0	91.7	77.9
5月		365	374	0	0	0	0	97.6	77.3
6月		378	383	0	0	1	0	101.1	79.1
7月		374	409	0	0	0	0	100.0	80.8
8月		357	370	0	0	0	0	91.7	76.4
9月		360	388	0	0	0	0	96.2	80.2
10月		378	383	0	0	0	0	96.7	75.7
11月		367	367	0	0	0	0	98.1	75.8
12月		384	377	1	1	0	0	102.7	77.9
1月		382	360	0	0	0	0	102.1	74.4
2月		354	354	0	0	0	0	104.1	76.6
3月		414	375	0	0	0	1	110.1	74.1
合計		4,456	4,517	2	1	2	1	99.3	77.2

イ 就労移行支援事業（定員6人）

月別	区分 延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	22	80	2	0	2	0	16.7	60.6
5月	0	67	0	0	0	0	0	50.8
6月	0	65	0	0	0	0	0	49.2
7月	0	77	0	1	0	0	0	51.3
8月	0	71	0	1	0	2	0	53.8
9月	0	66	0	0	0	0	0	50.0
10月	0	69	0	0	0	0	0	50.0
11月	0	62	0	0	0	0	0	47.0
12月	7	66	1	0	0	1	5.3	50.0
1月	10	38	0	0	0	0	8.3	27.5
2月	11	31	0	0	0	1	9.2	24.6
3月	21	24	0	1	0	2	15.9	17.4
合 計	71	716	3	3	2	6	4.6	44.4

ウ 就労継続支援B型事業（定員17人）

月別	区分 延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	396	273	4	1	1	0	105.9	103.4
5月	413	275	1	0	0	1	110.4	104.2
6月	416	282	0	0	0	0	111.2	106.8
7月	424	291	0	1	0	0	108.4	105.4
8月	403	267	0	1	0	0	107.8	101.1
9月	414	286	0	0	0	0	110.7	108.3
10月	430	311	0	1	0	0	110.0	112.7
11月	410	296	0	0	0	0	109.6	112.1
12月	412	299	0	0	0	0	110.2	113.3
1月	407	311	0	1	0	0	108.8	117.8
2月	368	307	0	0	0	0	108.2	121.8
3月	434	340	0	0	0	0	111.0	123.2
合 計	4,927	3,538	5	5	1	1	109.4	110.8

エ 就労継続支援A型事業（定員10人）

月別	区分 延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	95	123	0	0	0	0	38.0	49.2
5月	111	132	1	1	0	0	41.1	48.9
6月	132	120	1	0	0	1	52.8	46.2
7月	132	135	0	1	0	0	42.6	51.9
8月	132	132	0	0	0	0	42.6	48.9
9月	131	122	0	0	1	1	46.8	48.8
10月	122	105	0	0	0	0	39.2	40.4
11月	122	99	0	0	0	0	40.7	38.1
12月	126	110	0	1	1	1	45.0	45.8
1月	120	124	1	1	0	0	42.9	51.7
2月	99	108	0	1	0	1	35.4	43.2
3月	113	115	0	0	4	1	36.5	44.2
合 計	1,435	1,425	3	5	6	5	42.0	46.4

オ 岩西ワークフレンド利用状況（定員4人）

区分 月	人数(人)		日数(日)		区分 月	人数(人)		日数(日)	
	2年	元年	2年	元年		2年	元年	2年	元年
4月	0	1	0	3	10月	2	1	19	3
5月	1	1	1	3	11月	2	1	22	3
6月	1	1	4	3	12月	2	2	7	8
7月	1	3	2	7.5	1月	2	2	7	2
8月	0	3	0	11.5	2月	2	1	4	3
9月	1	1	2	3	3月	2	0	11	0
					合計	16	17	79	50

② 入退所経緯別

ア 生活介護事業

区分	入 所						退 所					
	特別支援 学校卒業		事業所変更 在家庭		合計		事業所変更		その他		合計	
年度	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	0	0	1	1	1	1	1	0	1	0	2	0
比率(%)	-	-	100	100	100	100	50.0	-	50.0	-	100	-

イ 就労移行支援事業

区分	入 所						退 所					
	特別支援 学校卒業		事業所変更 在家庭		合計		就職		事業所 変更 在家庭		合計	
年度	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	0	0	2	2	2	2	0	1	2	2	2	3
比率(%)	-	-	100	100	100	100	-	33.3	100	66.7	100	100

ウ 就労継続支援B型事業

区分	入 所						退 所					
	離職		事業所変更		合計		就職		事業所変更		合計	
年度	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	0	0	4	1	4	1	0	0	0	0	0	0
比率(%)	-	-	100	100	100	100	-	-	-	-	-	-

エ 就労継続支援A型事業

区分	入 所						退 所					
	在家庭・ 転職等		事業所変更		合計		就職		事業所変更		合計	
年度	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	2	4	0	1	2	5	2	0	4	3	6	3
比率(%)	100	80	-	20	100	100	33.3	-	66.7	100	100	100

③ 在籍期間調（令和3年3月31日現在）

ア 生活介護事業

性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	1	1	1	2	0	1	3	2	9	9	14	15	19.1	16.9
女(人)	0	0	0	1	1	0	2	2	2	2	5	5	14.2	12.6
合計(人)	1	1	1	3	1	1	5	4	11	11	19	20	17.8	15.8
比率(%)	5.2	5.0	5.2	15.0	5.2	5.0	26.3	20.0	58.1	55.0	100	100		

イ 就労移行支援事業

性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0
女(人)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計(人)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0.3	1
比率(%)	100	—	—	100	—	—	—	—	—	—	100	100		

ウ 就労継続B型事業

性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	1	0	0	2	3	0	2	3	7	6	13	11	11.8	12.7
女(人)	0	0	1	0	0	0	1	1	4	4	6	5	14.9	15.8
合計(人)	1	0	1	2	3	0	3	4	11	10	19	16	12.8	13.7
比率(%)	5.2	—	5.2	12.5	15.8	0	15.8	25.0	58.0	62.5	100	100		

エ 就労継続支援A型事業

性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	1	0	0	0	1	2	1	1	0	0	3	3	4.5	4.3
女(人)	1	3	0	0	1	1	1	0	0	0	3	4	2.6	1.0
合計(人)	2	3	0	0	2	3	2	1	0	0	6	7	3.6	2.4
比率(%)	33.3	42.9	—	—	33.3	42.9	33.3	14.2	—	—	100	100		

④ 年齢別調（令和3年3月31日現在）

ア 生活介護事業

性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	1	3	2	0	0	1	1	1	10	10	14	15	43.6	41.7
女(人)	0	1	2	1	1	1	1	1	1	1	5	5	34.8	33.8
合計(人)	1	4	4	1	1	2	2	2	11	11	19	20	41.2	39.8
比率(%)	5.3	20.0	21.1	5.0	5.3	10.0	10.5	10.0	57.8	55.0	100	100		

イ 就労移行支援事業

性別	15～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	37.0	—
女(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	43.0
合計(人)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	37.0	43.0
比率(%)	—	—	—	—	—	—	100	—	—	100	100	100		

ウ 就労継続支援B型事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	0	0	3	4	3	1	2	1	5	4	13	10	36.9	36.2
女(人)	0	0	0	0	1	1	0	0	5	4	6	5	44.0	43.0
合計(人)	0	0	3	4	4	2	2	1	10	8	19	15	39.1	38.5
比率(%)	—	—	15.8	26.7	21.1	13.3	10.5	6.7	52.6	53.3	100	100		

エ 就労継続支援A型事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	1	0	0	0	1	1	0	0	1	2	3	3	32.7	39.7
女(人)	0	1	1	2	0	0	2	1	0	0	3	4	35.0	29.0
合計(人)	1	1	1	2	1	1	2	1	1	2	6	7	35.8	33.6
比率(%)	16.7	14.2	16.7	28.7	16.7	14.2	33.2	14.2	16.7	28.7	100	100		

⑤ 障害支援区分別調 (令和3年3月31日現在)

ア 生活介護事業

程度 障害	区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
区分認定(人)	0	0	3	3	10	12	6	5	0	0	19	20
比率(%)	—	—	15.8	15.0	52.6	60.0	31.6	25.0	—	—	100	100

(3) 支援の状況

① 生活介護事業

福祉的就労の場として個々の適性、能力、要望を勘案した2グループ編成のもとで、委託加工を中心とした軽作業等と干支の生産・販売活動を支援しました。また飲食店の低迷により影響を受けた箸作業に替わり、新たに葱仕分け作業、ネジの選定作業を取り入れ新しい作業支援を行いました。安定した地域生活を営むための日常身辺動作及び社会生活活動や、人間関係づくりを中心に生活支援を行いました。また、創作活動やレク活動等を充実させ、個別支援計画に基づいた支援を行いました。

生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数	職員数	
1	委託作業(箱の加工)	作業室1	9人	3人	
2	委託作業(ゴム加工等)	作業室2	10人	3人	
平均工賃(月額)		2年度	11,203円	元年度	11,377円

② 就労移行支援事業

コロナ禍による失職者を新たに受け入れ、再就職にむけた支援を行いました。

生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数	職員数
1	豊橋ちぎり寮洗濯業務	洗濯棟	1人	2人
平均工賃(月額)	2年度	10,210円	元年度	19,560円

③ 就労継続支援B型事業

作業内容はクリーンタオルを中心に縫製品の製造販売の「自主製品作業」と弁当の製造販売の「弁当作業」、また法人内施設での「環境整備」を柱に、個々の適性、能力、要望を勘案した3グループ編成のもとで、実践的な生産活動を展開しました。また、新たにカフェ事業を展開していく上で体験実習も行い、新しい作業支援にあたりました。さらに行政の方向性を受けて工賃評価を見直し、能力評価ではない作業評価に切り替えました。

生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数(人)	職員数(人)
1	弁当の製造販売	給食棟	19	6
2	縫製品の製造販売	作業室3		
3	法人内環境整備	法人内事業所		
平均工賃(月額)	2年度	35,524円	元年度	35,374円

④ 就労継続支援A型事業

パンの製造販売及びカフェ事業を中心に生産、接客(販売)を通じて自立に向けた支援を行いました。コロナ禍の影響で各種イベントが中止となり対面販売での売上は低迷しましたが、引き続き法人内事業所や市内保育園の給食用パンの製造をはじめ受注生産に少しずつ切り替えました。

生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数(人)	職員数(人)
1	パンの製造販売	製パン作業室	4	6
2	カフェ事業	カフェ	2	
平均賃金(月額)	2年度	91,344円	元年度	92,961円

⑤ 共通の支援

ア 生活技術支援

自立生活、地域生活に不可欠な生活技術習得のため、買物やレクリエーション活動の時間を利用しての調理体験等を個別支援計画に基づき実施しました。

イ 余暇支援

コロナ禍の影響のため、外出しての余暇支援は制限しましたが、所内で感染に留意しながら企画し、リフレッシュを念頭に入れた余暇支援を行いました。各場面では自己選択、自己決定の機会を確保し、自主的に行動できる力の育成に努めました。

ウ 健康管理

肥満、生活習慣病を有する利用者をはじめ、全利用者に健康の大切さを自治会、朝礼等で周知しました。

生活介護事業では、保健担当職員を中心に個人に合わせた適度の運動量の確保や体重の管理、バイタルチェックを通して適切な助言、指導をしました。嘱託医と看護師、担当職員が協力して、利用者へのきめ細かい健康状態を把握し、疾病や体調不良等に対する適切な対処や保護者への対応等に配慮をしました。

就労継続支援A型・B型・就労移行事業では、外部訪問看護事業所との医療連携を取り入れ精神面の健康維持・管理に努めました。

⑥ 自治会活動

利用者主体の理念に基づき、その意見や要望をきちんと受け止めました。また利用者からの意見を元に、コロナ禍での過ごし方として人との距離感について、2回にわたり自治会研修を行い、社会的なマナーを学びました。年度末に自治会選挙が行われ、モニターを使った選挙演説など新たな取り組みも行いました。

⑦ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	11	歓迎会花見	10	3	ミニ福祉まつり（所内）
7	18	炊き出し訓練	11	7	DVD鑑賞会
8	1	DVD鑑賞会	12	26	自治会忘年会
	8	所内カラオケ		1	9
	23	夏のお楽しみ会	3	27	自治会選挙
9	5	ハーバリウム作り		30	送別会

⑧ 年間販売

月	日	販売内容	月	日	販売内容
10	10	田原ショッピングセンター パオ福祉の店（～11）	12	7	金山駅定例即売会 名古屋市互助会展示即売会 （～9）
10	19	金山駅定例即売会 名古屋市互助会展示即売会 （～21）			1
11	6	子育て応援フェスティバル	2	6	田原ショッピングセンター

1 2	6	心のかけはし 夢フェスティバル			パオ福祉の店（～7）
			3	9	金山駅定例即売会（～10）
1 2	5	田原ショッピングセンター パオ福祉の店（～6）			

※豊橋市民生委員児童委員協議会及び豊橋市更生保護女性会、シンフォニア商事株式会
社については、年間を通じ販売にご協力いただきました。

（4）地域交流活動

本所を地域の方々に知っていただき、本所の活動や障害に関する理解を深め、利用者が
地域の中で孤立することなく自立生活を送ることを目指し、様々な機会を通じて地域との交
流をすすめました。

① 自主製品の展示即売

コロナ禍の影響で、各種イベントがほとんど中止される中、感染の拡がりが出なかった
田原地区のイオンで販売しました。近隣地域では、東三河庁舎・あいとぴあ内で随時販売
をしました。

また県のセルフ協議会の協力を得て、金山総合駅コンコース広場及び名古屋市役所西庁
舎内売店での販売を委託しました。

② 消費者アンケート

会内職員280名余りを対象に、本所の販売（パン・カフェ・弁当・縫製品その他）に
ついてアンケートを実施しました。アンケート結果を検討し、今後の販売活動に生かして
いきます。

③ 相談支援

在宅障害児・者とその家族の方に本所の機能を説明し、また特別支援学校卒業後の日中
活動の場としての見学・相談をはじめ、地域生活を考えている方へグループホームの紹介
をしました。企業で障害者を支援している方への助言、また就労により退所された方や保
護者の悩み自立に関する事等の相談に応じました。

④ ボランティア等の受け入れ

コロナ禍の影響のため、年間を通じて、ボランティア等の受け入れを中止

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加員(人)	月	日	訓練内容	参加員(人)
4	10	火災・防災避難訓練	51	10	29	法人総合防災訓練	54
5	21	火災避難訓練	40	11	19	不審者侵入防犯訓練	41
7	2	地震避難訓練	39	12	10	火災避難訓練	40
7	18	火災避難訓練	34			AED訓練	
8	12	地震避難訓練	42	1	21	火災避難訓練	41
		BCP訓練		2	11	地震避難訓練	47
9	10	火災避難訓練	38	3	10	火災・防災避難訓練	37

(6) 設備整備

整備内容	金額
パソコン	248,600円
利用者支援システムソフト	220,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
強度行動障がい支援者養成による研修(オンライン)	4
一般社団法人福祉経営機構研究機構主催による研修(オンライン)	1
豊橋市保健所生活衛生課主催による講習	2
愛知県知的障害者福祉協会主催による研修(オンライン)	1
愛知県工賃向上推進事業による研修(オンライン)	1
愛知県食品衛生協会主催による講習	1
豊橋市精神保健福祉研究会主催による研修(オンライン)	1
東海地区知的障害関係施設長等研究協議会主催による研修(オンライン)	1
愛知県福祉局福祉部障害福祉課主催によるサービス管理責任者更新研修(オンライン)	1
合 計	13

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

2 4 岩西保育園

(1) 概 要

「地域とともに、園児の最善の利益を考慮し、健全な心身の発達を図る」といった本園の理念に基づき、園児の人権や主体性、個性を尊重し、豊かな発達を保障するとともに、日々子どもの健康と安全に配慮し、子どもの健康の保持や増進を心掛けてきました。災害の備え、危機管理についても十分配慮して行ってきました。

また、子育て支援において、就労する母親の増加に伴い子育て環境が変化する中、保育所の特性や保育士の専門性を生かし、保護者の気持ちに寄り添った支援に努めてきました。家庭環境の複雑な家庭や気にかかる児も増え、豊橋市こども未来部保育課・こども保健課・こども発達センター等各関係機関との連携を密にし、保育の充実に対応してきました。

(2) 児童の状況 (定員220人)

① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)		延長保育利用 児童数(人)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	200	202	40	40	1	0	90.9	91.8	25	51
5月	200	202	1	0	2	0	90.9	91.8	0	64
6月	203	204	5	2	0	1	92.3	92.7	50	51
7月	205	206	2	3	0	1	93.2	93.6	62	67
8月	207	208	2	3	0	0	94.1	94.5	49	53
9月	208	210	1	2	2	0	94.5	95.4	62	60
10月	210	211	2	1	0	0	95.4	95.9	67	71
11月	212	212	4	1	0	1	96.4	96.4	71	61
12月	214	214	2	3	0	1	97.2	97.2	75	56
1月	214	214	0	1	0	0	97.2	97.2	79	73
2月	214	214	0	0	1	0	97.2	97.2	67	76
3月	213	214	0	0	50	54	96.8	97.2	78	83
合 計			59	56	56	58	94.6	95.1	685	766

② 入所原因別調

入所原因	転園		転居		母親就労		その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	12	12	0	0	44	44	3	0	59	56
比率(%)	20.2	21.4	—	—	74.7	78.6	5.1	—	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	転園		転居		家庭保育		卒園		その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	2	3	2	1	1	3	43	49	8	2	56	58
比率(%)	3.6	5.2	3.6	1.7	1.8	5.2	76.6	84.5	14.4	3.4	100	100

④ 年齢別調(令和3年3月31日)

年齢 性別	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	3	11	19	16	16	19	25	24
女(人)	12	4	9	12	20	16	21	20
合計(人)	15	15	28	28	36	35	46	44
比率(%)	7.0	7.0	13.1	13.1	16.5	16.4	21.5	20.5

4歳児		5歳児		合計	
2年	元年	2年	元年	2年	元年
25	19	19	26	107	115
20	24	24	23	106	99
45	43	43	49	213	214
21.3	20.1	20.6	22.9	100	100

(3) 保育の状況

① 保育概要

「心身ともに豊かな子ども」「思いやりのある子ども」「意欲を持つ子ども」「友だちと仲よく遊べる子ども」「自分で考え行動できる子ども」を保育目標に年齢別に保育の計画をたて、園児が自発的・意欲的に関わられるような環境を構成し、楽しく豊かに生活や遊びが展開するようにしてきました。周囲は公園も多く、恵まれた環境の中、日々散歩に出掛けたりリズム遊びをしたり等、身体を動かすことに力を入れ、心身の発達を促してきました。野菜を栽培したり、味噌、梅干し作り等食育にも力を入れ栄養士の専門性を取り入れながら、自らが健康で安全な生活を作り出す力を養ってきました。また、家庭や地域社会との連携を図り、地域に開かれた保育所として役割を果たすことができました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	3	入園式	1	2	生活発表会 クリスマスバイキング
7	15	プール開き		4	
9	8	縁日ごっこ（乳児）	1	7	お茶会（年長児）
	9	縁日ごっこ（幼児）			
10	9	運動会	2	2	豆まき
	30	遠足		10	お店屋さんごっこ
11	6	焼きいも会	3	3	ひな祭り会
				9	お別れ会
				26	卒園式

※ 毎月行事 避難訓練 交通安全の日 誕生会 園庭開放（2月、3月中止）

(4) 地域交流・地域支援事業

地域の子育て拠点としての役割をはたすため、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を確認し、十分な感染症対策を行いながら、今年度は事業をすすめてきました。地域の家庭で子育てを行っている方を対象に園を開放し、子育て家庭の交流の場の提供や促進を行ってきました。その中で、子育てに悩む保護者に対して専門性を生かした育児相談、援助を行うなど子育て支援地域活動に努めてきました。

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	16	火災避難訓練	134	10	29	法人総合防災訓練	239
5	14	火災避難訓練	114	11	19	火災避難訓練	236
6	19	地震避難訓練	208	12	17	地震火災避難訓練	222
	22	防犯訓練	210	1	20	火災避難訓練	237
7	16	地震火災避難訓練	239	2	18	火災避難訓練	237
8	20	地震火災避難訓練	225		26	防犯訓練	236
9	17	火災避難訓練	216	3	5	地震火災避難訓練	239
10	15	防犯訓練	233				

(6) 設備整備

整備内容	金額
床の張替工事（黄1、2組）	1,738,000円
セーフティマット（雲梯、鉄棒下）設置工事	825,000円
照明器具LED取替工事	531,960円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
保育士研修会	29
主任保育士研修会	8
障がい児保育研修会	5
栄養士・給食担当研修会	3
幼保情報交換会	2
応急手当研修会	2
保育士キャリアアップ研修	5
合 計	54

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

25 豊橋くすのき学園

(1) 概 要

児童発達支援センターとして、心身の発達が気になる子どもに対して、一人ひとりの状況にあわせて療育を実施しました。その結果、令和2年度は16人の子どもが新たにこども園をはじめ療育機関、学校へ就園・就学いたしました。

また、家族通園を1年以上利用した子どもを対象にした単独通園は4人の子どもが利用し、保護者と離れて経験を重ねることで、新しい場面や集団生活での適応力を養いました。

感染症拡大の影響で登園自粛や午前と午後に分散して療育をおこなうこともありましたが、利用が大きく下回ることはありませんでした。

相談支援事業所くすのきでは地域支援の一環として、地域で暮らす子どもの相談・支援を行い地域福祉の向上に努めました。

(2) 児童の状況

① 延べ利用児数および入退所調（定員30人）

区分 月別	延べ利用児数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	381	367	14	13	0	0	66.8	76.3
5月	376	456	0	1	0	0	69.6	76.0
6月	532	496	1	0	0	0	80.6	78.7
7月	510	515	0	1	0	0	77.3	78.0
8月	388	457	0	0	0	0	76.1	76.3
9月	494	472	0	0	0	0	78.4	78.7
10月	528	487	0	0	0	0	80.0	73.7
11月	447	482	0	0	0	0	74.5	76.7
12月	430	441	0	0	0	0	75.4	73.7
1月	406	425	0	0	0	0	75.2	71.0
2月	411	408	0	0	0	0	76.1	71.7
3月	508	469	0	0	16	9	80.6	78.3
合 計	5,411	5,475	15	15	16	9	76.4	75.7

② 入所経緯別調

退所原因	こども園等		医療機関		つつじ教室		在宅		その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	3	3	0	3	6	5	1	0	5	4	15	15
比率(%)	20.0	20.0	—	20.0	40.0	33.3	6.7	—	33.3	26.7	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因	こども園等		岩崎学園		高山学園		就学		その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	2	8	1	2	1	3	11	4	1	0	16	17
比率(%)	12.6	47.1	6.2	11.8	6.2	17.6	68.8	23.5	6.2	—	100	100

④ 在籍期間調 (令和3年3月31日現在)

年数	1年未満		1~2年未満		2~3年未満		3年以上		合計			
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年		
性別												
男(人)	9	10	9	9	8	4	1	3	27	26		
女(人)	6	5	4	3	1	1	1	2	12	11		
合計(人)	15	15	13	12	9	5	2	5	39	37		
比率(%)	38.6	40.6	33.3	32.4	23.0	13.5	5.1	13.5	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和3年3月31日現在)

年齢	2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
性別												
男(人)	0	0	1	0	7	10	10	11	9	5	27	26
女(人)	0	0	4	0	2	5	4	4	2	2	12	11
合計(人)	0	0	5	0	9	15	14	15	11	7	39	37
比率(%)	—	—	12.8	—	23.1	40.5	35.9	40.5	28.2	19.0	100	100

⑥ 障害・疾病別原因調 (令和3年3月31日現在)

区分	知的障害		発達障害		肢体不自由		聴覚障害		重症心身障害		不明その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
性別														
男(人)	4	5	21	20	0	0	0	0	0	0	2	1	27	26
女(人)	3	4	7	7	0	0	1	0	0	0	1	0	12	11
合計(人)	7	9	28	27	0	0	1	0	0	0	3	1	39	37
比率(%)	17.9	24.3	71.8	73.1	—	—	2.6	—	—	—	7.7	2.6	100	100

(3) 支援の状況

① 療育の状況

- ア 個別支援計画を作成して基本的日常生活への支援
- イ 集団生活に必要な協調性、社会性などの伸長を図る支援
- ウ 保護者への相談援助・勉強会実施

- エ 言語聴覚士による言語療法
- オ 音楽療法士によるリトミックを使った集団セッション
- カ 通年の単独通園支援
- キ 卒園児（保育園・幼稚園）への継続相談・支援
- ク 摂食技術、偏食と栄養バランス等、食事に関する支援
- ケ 歯科医師による口腔ケアに関する支援

② 母親勉強会

母親相互の意見交換や療育の方法などについて、計画的に勉強会を実施しました。障害児等療育支援事業を利用し、研修等を行いました。

月	テ ー マ	講 師
5	食事について	本園職員
	排泄・衣服の着脱について	本園職員
6	リトミック演習	音楽療法士
	歯ブラシとフッ素について	歯科医師
	将来に向けての大切な土台作りについて	岩崎学園心理士
7	進路について（3回）	本園職員
8	子どもの発達と関わりについて	こども発達センター医師
	進路について（2回）	本園職員
	特別支援保育等の入園手続きについて	豊橋市保育課職員
9	AEDについて	豊橋ひかり乳児院看護師
10	言葉の発達について	言語聴覚士
11	手先の発達について	豊橋あゆみ学園作業療法士
12	先輩母の話～体験から	本園職員
1	嗜好調査より	本園管理栄養士
2	1年を振り返って	本園職員

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	4	入園及び始業式	12	17	クリスマス会
5	1	こどもの日会	2	2	節分
7	4	縁日ごっこ	3	3	ひなまつり
	7	七夕会		11	お楽しみ会
8	4	訪問療育		26	茶話会
10	6	運動会		27	卒園及び終業式
11	6	秋の遠足(豊橋総合動植物公園)			

(4) 地域交流・地域支援

① 保育所等訪問支援事業

令和2年度の利用はありませんでした。

② 相談支援事業（相談支援事業所 くすのき）

相談支援専門員が、障害児通園施設等を利用するための障害児支援利用計画を作成して、一定期間ごとにモニタリングを行う等の相談支援を実施しました。

ア 相談支援利用児者数

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数 (人)	2年	12	1	4	0	4	4	6	1	5	2	4	5	48
	元年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11	0	12

イ 支援方法

区別		訪問	来所	同行	電話	会議等	その他	合計
件数 (件)	2年	162	72	2	33	48	28	345
	元年	1	24	0	3	0	0	28

ウ サービス等利用計画作成件数

0件

エ 障害児支援利用計画作成件数

48件

③ ボランティア等の受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	16	火災避難訓練	49	10	29	法人総合防災訓練	44
5	14	地震火災避難訓練	43	11	19	火災避難訓練	44
6	23	火災避難訓練	54	12	24	地震火災避難訓練	39
7	16	地震火災避難訓練(BCP)	28	1	15	通報訓練・火災避難訓練	37
8	20	火災避難訓練	32	2	18	通報訓練・火災避難訓練	25
9	17	火災避難訓練	36		24	防犯訓練	34
				3	11	火災避難訓練	37

(6) 設備整備

整備内容	金額
園庭プール取替	2,882,000円
乗用車	1,694,132円
ピクチャーレール設置	200,200円
排煙暗幕設置	192,500円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県児童発達支援管理責任者研修	1
東海地区知的障害者福祉協会主催による研修	1
障害児等療育支援事業主催による研修	5
豊橋市障害者自立支援協議会主催による研修	3
B C P オンライン研修	1
相談支援に関する研修	1
福祉職員キャリアパス研修	1
発達障害・自閉症支援研修	13
音楽療法に関する研修	15
合 計	41

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

26 豊橋あゆみ学園

(1) 概 要

児童発達支援センターとして、東三河全域を対象に、心身の発達が気になる子どもに対して一人ひとりの状況にあわせて療育を実施しました。その結果、令和2年度は20人の子どもが新たにこども園をはじめ、療育機関、学校へ就園・就学いたしました。

感染症拡大の影響で登園自粛等がありましたが、昨年度を上回る利用がありました。

地域支援では、保育所等訪問支援、障害児等療育支援、相談支援事業所あゆみが地域で暮らす子どもの相談・支援を行い地域福祉の向上に努めました。

施設整備については、建築から40年の本館の改修工事を行い、生まれ変わった建物で安心・安全な保育ができるようになりました。

(2) 児童の状況

① 延べ利用児数および入退所調（定員30人）

区分 月別	延べ利用児数(人)		入所(人)		退所(人)		平均利用率(%)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	423	427	18	15	0	0	74.2	84.7
5月	397	437	0	0	0	0	73.5	80.0
6月	561	454	1	0	0	0	85.0	71.3
7月	524	516	0	0	0	0	79.4	78.3
8月	383	428	0	0	0	0	79.8	75.3
9月	484	456	0	0	0	0	80.7	80.7
10月	549	538	1	1	0	0	83.2	81.7
11月	502	508	0	1	0	0	88.1	84.7
12月	529	530	0	0	0	0	88.2	84.7
1月	481	483	0	1	0	1	84.4	84.7
2月	475	462	0	0	0	2	88.0	85.7
3月	537	521	0	0	20	21	89.5	83.0
合計	5,845	5,760	20	18	20	24	82.9	81.2

② 入所経緯別調

入所原因	市民病院		ほいっぷ		保健師		その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	5	4	1	0	10	10	4	4	20	18
比率(%)	25.0	22.2	5.0	—	50.0	55.6	20.0	22.2	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	特別支援学校		こども園等		高山学園		児童発達支援		その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	2	7	8	3	5	5	5	9	0	0	20	24
比率(%)	10.0	29.1	40.0	12.5	25.0	20.8	25.0	37.6	—	—	100	100

④ 在籍期間調 (令和3年3月31日現在)

性別	年数		1年未満		1～2年未満		2～3年未満		3年以上		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	13	0	7	9	2	7	1	7	23	23		
女(人)	7	2	7	8	2	5	2	4	18	19		
合計(人)	20	2	14	17	4	12	3	11	41	42		
比率(%)	48.8	4.8	34.1	40.5	9.8	28.6	7.3	26.1	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和3年3月31日現在)

性別	年齢		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	2	0	4	5	9	7	5	5	3	0	0	6	23	23		
女(人)	0	2	6	3	3	4	4	4	3	4	2	2	18	19		
合計(人)	2	2	10	8	12	11	9	9	6	4	2	8	41	42		
比率(%)	4.9	4.8	24.4	19.0	29.3	26.3	22.0	21.4	14.5	9.5	4.9	19.0	100	100		

⑥ 障害別原因調 (令和3年3月31日現在)

性別	区分		知的障害		発達障害		肢体不自由		聴覚障害		重症心身障害		不明その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	11	9	2	1	6	4	0	0	3	5	1	4	23	23		
女(人)	12	9	1	1	3	3	0	1	2	5	0	0	18	19		
合計(人)	23	18	3	2	9	7	0	1	5	10	1	4	41	42		
比率(%)	56.1	42.9	7.3	4.8	22.0	16.7	—	2.4	12.2	23.8	2.4	9.4	100	100		

(3) 支援の状況

① 保育状況

ア 子どもの年齢、発達段階などを考慮した、クラス別保育を実施しました。

イ 様々な生活体験を通して、ADL（日常生活動作）の向上を図りました。

ウ 子どもの自主性や社会性、協調性の伸長を図りました。

② 理学療法

ア 生活環境を考慮した、個別のリハビリテーションを実施しました。

イ 日常生活上必要な運動機能の習得と母親支援を行い、子どもの発達をより効果的に引き出すよう努めました。

③ 作業療法

ア 個々の興味、意欲に合わせた日常生活動作の獲得に向けた支援を行いました。

イ 子どもの発達課題を段階的に克服するとともに、母親への支援に努めました。

④ 言語療法

コミュニケーション手段の獲得、摂食機能改善のためのリハビリテーションを個別で実施し、親子への支援に努めました。

⑤ 研究保育

ア 施設内公開保育を実施して保育内容の検証を行い、子どもの可能性を最大限に引き出すよう努めました。

イ 職員相互で具体的な保育実践を検証し、保育者の技量向上を図りました。

⑥ 母親勉強会

ア 母親が子どもの障害や子育て、福祉制度について学習し、子育てに自信がもてるよう支援しました。

イ 卒園児保護者、肢体不自由児者父母の会会員から、体験談を聞く機会をもちました。

月	テ ー マ	講 師
7	摂食について	言語聴覚士
10	眼科個別相談	眼科医師
11	今しておくとい事、進路などについて	肢体不自由児者父母の会会員
	主に知的障害の子の進路、生活について	かめのこハウス会員

⑦ 保育リハビリ参観

父親を始めとする家族が来園する機会を設けて保育リハビリ参観を実施し、家族間のより深い理解と交流を促進しました。

⑧ 栄養相談

ア 給食だよりを発行し、季節、体調などに合わせた食事の支援を行いました。

イ 咀嚼、口腔機能の未発達な子どもの栄養、食事に関する支援、相談に努めました。

⑨ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	3	入園及び始業式	12	19	クリスマス会
5	1	こどもの日会	1	19	もちつきあそび
6	10	家族の日会		20	
7	4	保育リハビリ参観	2	2	豆まき
	7	七夕会	3	3	ひなまつり
8	21	縁日ごっこ		5	お別れ遠足（お楽しみ会）

10	23	運動会		16	茶話会
	30	秋の遠足(豊橋総合動植物公園)		26	卒園及び終業式

(4) 地域交流・地域支援

① 保育所等訪問支援事業

専門職員が保育所や特別支援学校等を訪問して、家族や担当教職員へ助言を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数(回)	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2

② 障害児等療育支援事業

専門職員が東三河地域の在宅障害児者の地域生活を支援するため、関係機関と連携を図りながら、本人及び家族、関係者の相談・支援等の事業を次のとおり実施しました。

ア 在宅支援訪問療育等指導事業

療育指導を希望する、在宅障害児者の家庭や地域に出向き巡回相談を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数(回)	1	2	6	9	9	6	3	4	3	4	4	2	53
指導件数(延件数)	1	9	28	27	34	44	14	19	96	23	16	2	313

イ 在宅支援外来療育等指導事業

障害をもつ子どもの発達相談や、日常生活用具についての相談、個別療育、小集団療育を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
外来療育(延件数)	0	0	3	4	5	4	2	1	3	1	4	3	30
外来相談(延件数)	14	8	30	7	14	30	25	19	14	29	31	36	257
外来保育(延件数)	0	5	14	6	14	27	12	20	14	6	20	15	153

ウ 地域生活支援事業

在宅障害児者の家庭を訪問して、相談に応じ、ニーズのあった各種福祉サービスについての情報提供を行いました。

援助方法	指導実人数(人)		相談・指導延回数(回)	
	2年	元年	2年	元年
電話等	24	20	34	24
訪問	4	4	4	9
来園	5	2	23	7

エ 施設支援一般指導事業

障害児者を受け入れている保育所・障害児者事業所等の職員に対して、療育に関する技術指導を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数(回)	1	7	14	18	10	11	14	10	4	5	4	3	101
参加職員数(人)	2	20	51	153	113	79	85	38	88	27	35	21	712

③ 相談支援事業（相談支援事業所 あゆみ）

相談支援専門員が、障害児通園施設等を利用するための障害児支援利用計画を作成して、一定期間ごとにモニタリングを行う等の相談支援を実施しました。

ア 相談支援利用児者数

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数 (人)	2年	182	126	155	111	86	105	113	90	87	127	96	90	1,368
	元年	114	116	141	103	77	87	98	103	119	125	124	127	1,334

イ 支援方法

区別		訪問	来所	同行	電話	会議等	その他	合計
件数 (回)	2年	542	195	23	427	109	72	1,368
	元年	458	398	47	239	107	85	1,334

ウ サービス等利用計画作成件数

1件

エ 障害児支援利用計画作成件数

128件

④ ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	16	火災避難訓練	45	10	29	法人総合防災訓練	39
5	21	地震避難訓練	46	11	26	防犯訓練	67
6	18	火災避難訓練	51	12	17	火災避難訓練	62
7	16	地震避難訓練	66	1	22	火災避難訓練	61
8	20	火災避難訓練	63	2	15	地震避難訓練	50
9	17	火災避難訓練	58	3	19	火災避難訓練	50

(6) 施設整備

内 容	金 額
本館建物改修工事	97,446,400円
スチームコンベクションオープン	1,331,868円
食器消毒保管庫	478,500円
昇降式平行棒	330,000円
電気フライヤー	176,000円
冷凍冷蔵庫	170,830円
ワイヤレスポータブルアンプ	162,800円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
児童発達管理責任者研修	1
社会福祉経営全国会議学習会	4
コロナから職員を守り、職場を守ろう	1
福祉サービス事業者のための接遇研修	1
自殺予防普及啓発講演会	1
くすのき特別支援学校見学会	1
自立支援協議会医療的ケア部会研修	1
リハビリテーション（理学療法）研修	1
福祉職員キャリアパス研修	2
コロナ禍における災害時のリスクマネジメント	14
合 計	27

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

27 豊橋にしぐち学園

(1) 概 要

利用者が、地域の中でいつもいきいきと自分らしい生活を送ることができるように、生活全般を見渡したうえで個々のニーズに応じた支援に取り組みました。

支援にあたっては、利用者の意思を丁寧にくみとり、自分のことを自分で決める経験を積み上げる意思決定支援を支援のベースとしました。そのうえで、一人ひとりの長所や強みを活かし、自己決定の機会を大切にして、できる体験を積み重ねることにより、主体性を発揮し自立度が向上するように努めました。また、社会生活支援と自立支援活動に力を入れ、コロナ禍の中でしたが、できる限り地域の社会資源を活用して地域とのつながりを意識した支援に努めました。

施設整備については、本体建物大規模改修を行いエレベーターの設置や手洗い場の改修、玄関及び活動室サッシの交換、厨房を縮小し新たに会議室兼休憩室を作る等、利便性が高く明るい施設となりました。

(2) 利用者の状況 (定員40人)

① 在籍および入退所調

ア 生活介護事業

区分 月別	延べ利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	768	761	1	0	0	0	91.4	90.6
5月	743	745	0	0	0	0	97.7	88.7
6月	851	720	0	0	0	0	96.7	90.0
7月	829	820	0	0	0	0	90.1	89.1
8月	717	680	0	0	0	0	94.3	89.5
9月	812	765	0	1	0	0	92.2	91.1
10月	818	837	0	0	2	0	92.9	91.0
11月	745	778	0	0	0	0	88.6	92.6
12月	707	732	0	0	1	0	88.3	91.5
1月	672	710	0	0	0	0	84.0	84.5
2月	620	736	0	0	0	0	77.5	92.0
3月	822	783	1	1	0	0	89.3	89.0
合 計	9,104	9,067	2	2	3	0	90.3	90.0

② 入所経緯別調

入所原因	学校卒業		事業所変更		家庭事情		その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	0	1	1	1	0	0	1	0	2	2
比率(%)	—	50	50	50	—	—	50	—	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因	事業所変更		家庭事情		死亡		その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	0	0	1	0	0	0	2	0	3	0
比率(%)	-	-	33.3	-	-	-	66.7	-	100	-

④ 在籍期間調 (令和3年3月31日現在)

年数 性別	1未満		1～5未満		5～10未満		10年以上		合計		平均(年)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	0	0	1	1	3	5	24	24	28	30	16.1	15.1
女(人)	2	2	2	0	1	1	6	7	11	10	10.2	11.6
合計(人)	2	2	3	1	4	6	30	31	39	40	14.5	14.2
比率(%)	5.1	5.0	7.7	2.5	10.3	15.0	76.9	77.5	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和3年3月31日現在)

年齢 性別	18～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50歳以上		合計		平均(歳)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	0	0	3	4	12	12	9	11	4	3	28	30	39.7	38.7
女(人)	2	1	3	2	3	4	2	2	1	1	11	10	33.1	33.9
合計(人)	2	1	6	6	15	16	11	13	5	4	39	40	37.8	37.5
比率(%)	5.1	2.5	15.4	15.0	38.5	40.0	28.2	32.5	12.8	10.0	100	100		

⑥ 障害支援区分別調 (令和3年3月31日現在)

程度 性別	区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	0	0	4	4	11	11	13	15	28	30
女(人)	0	0	2	0	5	5	4	5	11	10
合計(人)	0	0	6	4	16	16	17	20	39	40
比率(%)	-	-	15.4	10.0	41.0	40.0	43.6	50.0	100	100

(3) 支援の状況

① 利用者支援概要

ア 日常生活支援

食事、排泄、着替え、身だしなみ等を自分で行うことが困難な利用者に対して、個々の特性・能力に応じた支援を行い、潜在的な力を引き出すことに努め、自立度の向上を図りました。

イ 日中活動支援

作業活動は、能力や適性に応じたものを個々のペースで行い、望ましい作業習慣の確立及び働く喜びを感じることができるよう努めました。また、歩行などの軽運動により基礎体力の維持・向上を図りました。生活意欲の向上に向けて創作活動やコロナ禍の中、工夫をし可能な範囲での体験や経験の機会を積極的に提供できるように努めました。

ウ 保健・医療支援

看護師による日常的な健康管理及び歯科衛生士による歯磨き支援を行い、疾病の早期

発見及び健康の維持・予防に努めました。

エ 社会生活支援

公共交通機関や近隣の店舗の利用はコロナ禍のため控えましたが、自立支援活動等で社会経験の拡大やマナーの向上及び必要な技術を獲得できるように努めました。

また、自主製品の販売、近隣の清掃活動や多機能型事業所での作品展開催等、可能な範囲で参加することで、地域の中で主体的に活動ができるように努めました。

オ 自立支援活動

毎週金曜日に、一人ひとりのニーズや自立度に応じて目標・活動内容を設定し、様々な体験や経験を積むことができるように努めました。

カ 必要に応じた支援

日常生活を送るうえで、必要な機能の維持及び向上を図るために、必要に応じて理学療法士によるアドバイスのもと機能訓練を行いました。

キ 利用者研修、利用者実習等の充実

利用者研修では、人との距離間について学習の機会を図りました。また、利用者実習を多機能型事業所で行い、望ましい作業習慣や作業能力を身に付ける機会としました。

ク サービスの向上に向けて

福祉サービス自己評価、利用者満足度調査、保護者アンケートを実施し、明らかになった課題に対して改善に向けた取り組みを行い、サービスの質の向上を図りました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	3	お花見	11	26	30周年感謝の会
5	15 21	5月の外出 田植え	12	25	忘年会
7	14	利用者作品展（～27）	1	8	新年会
8	10	お楽しみ会	2	16	利用者作品展（～26）
10	1 3 9 13	かかし作り にしぐちフェスタ 秋の外出 利用者作品展（～30）	3	12	春の外出

(4) 地域交流・地域支援

地域のニーズに応じて地域福祉の増進に資するため、また、利用者が地域の一員としての実感がもてるように様々な機会を通じて地域との交流及び地域への支援に努めました。

① ボランティアの受け入れ

施設や利用者への理解の促進、運営やサービスの透明性の確保等のため、また、サービ

スの向上を図るため、各種ボランティア等を受け入れる予定でしたが、コロナ禍のため受け入れを控えました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ (人)	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
※[]は グループ数	[0]	[1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[2]
一般(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学生(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(人)	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4

② 中学生福祉体験学習の受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れ中止

③ 日中一時支援の受け入れ（定員7人）

コロナ禍でありましたが地域で生活する障害のある方や家族のニーズに応え、可能な限り受け入れました。

区分 月別	人数(人)		日数(日)		区分 月別	人数(人)		日数(日)	
	2年	元年	2年	元年		2年	元年	2年	元年
4月	5	19	33	86	10月	3	16	20	93
5月	9	16	44	89	11月	5	16	25	105
6月	11	17	76	95	12月	6	16	37	92
7月	12	18	52	114	1月	4	17	34	86
8月	5	15	24	86	2月	4	17	27	95
9月	4	16	24	104	3月	6	10	43	38
					合計	74	193	439	1,083

④ 地域活動

利用者作品展の開催（年3回）、即売会での自主製品の販売、近隣の美化活動等を通して地域との交流を深めました。

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	16	火災避難訓練	58	10	29	法人総合防災訓練	59
5	18	地震避難訓練	57	11	19	地震避難訓練	60
6	29	BCP想定訓練	61	12	17	火災避難訓練	60
7	30	火災避難訓練	58	1	21	火災避難訓練	55
8	20	不審者対応訓練	59	2	25	地震避難訓練	48
9	17	火災避難訓練	62	3	18	火災避難訓練	60

(6) 設備整備

整備内容	金 額
本体建物改修工事	61,600,000円
改修追加工事	1,595,000円
乗り入れ口改修工事	670,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県知的障害者福祉協会主催の各種研修会	1
愛知県社会福祉協議会主催の各種研修会	2
豊橋市主催の各種研修会	1
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程	1
強度行動障害支援者養成研修 (基礎)	8
強度行動障害支援者養成研修 (実践)	7
合 計	20

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

28 ケアハウスかなだ

(1) 概 要

入居者一人ひとりの自主性、自立性の尊重を基本とし、心豊かに生き甲斐のある生活を送ることができるよう、自治会活動や各種イベントなどを実施しながら、日々の生活を支援してきました。また、健康面では毎朝のテレビ体操や入居者の嗜好を取り入れ、栄養バランスのとれた食事の提供に努めました。

令和2年度も、生きがいのある日常生活への支援に関する取り組みとして、買い物に係る入居者の送迎や出張販売などを企画しました。

入退所状況につきましては新規の入居者が7人で、施設変更など6人の退所があり、年度末時点では、29人となっています。

豊橋市の委託事業であるシルバーハウジングについては、定期的な訪問と緊急通報システムによる訪問で健康相談や生活相談等を実施してきました。年間を通じ1の方が入居され、1の方が退去されたため、3月末の時点で25の方が利用されています。

(2) 入所者の状況（定員 30人）

① 在籍および入退所調

月別	初日 在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	29	30	1	0	0	2	96.7	100.0
5月	28	29	0	1	1	1	93.3	96.7
6月	28	28	0	0	0	0	93.3	93.3
7月	29	28	1	0	1	0	96.7	93.3
8月	29	29	1	1	1	1	96.7	96.7
9月	28	29	0	1	0	0	93.3	96.7
10月	28	29	0	0	2	1	93.3	96.7
11月	28	29	3	1	0	3	93.3	96.7
12月	29	28	0	3	1	1	96.7	93.3
1月	28	28	0	0	0	2	93.3	93.3
2月	28	29	0	3	0	1	93.3	96.7
3月	29	28	1	0	0	0	96.7	93.3
合 計	341	344	7	10	6	12	94.4	95.6

② 入所原因別調

入所原因 性別	独居不安		家庭事情		施設変更		その他		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	4	4	0	1	0	2	0	0	4	7
女(人)	3	0	0	1	0	2	0	0	3	3
合計	7	4	0	2	0	4	0	0	7	10
比率(%)	100	40.0	—	20.0	—	40.0	—	—	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因 性別	入院継続		家庭引取		施設変更		死去		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	0	1	0	1	2	2	0	2	2	6
女(人)	1	1	0	2	3	2	0	1	4	6
合計	1	2	0	3	5	4	0	3	6	12
比率(%)	16.7	16.7	—	25.0	83.3	33.3	—	25.0	100	100

④ 入所期間調 (令和3年3月31日現在)

年数 性別	1未満		1～3年		3～5年		5～7年		7～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	3	6	5	0	1	1	0	0	1	1	2	2	12	10	3.8	4.2
女(人)	3	2	2	2	1	2	1	3	3	1	7	8	17	18	9.3	9.1
合計(人)	6	8	7	2	2	3	1	3	4	2	9	10	29	28	7.0	6.9
比率(%)	20.7	28.6	24.1	7.1	6.9	10.7	3.5	10.7	13.8	7.1	31.0	35.8	100	100		

⑤ 年齢別調 (令和3年3月31日現在)

年齢 性別	60～69		70～79		80～89		90以上		合計		平均(歳)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	0	0	4	3	8	7	0	0	12	10	82.0	81.5
女(人)	0	0	2	4	9	7	6	7	17	18	86.0	85.5
合計(人)	0	0	6	7	17	14	6	7	29	28	84.3	84.0
比率(%)	—	—	20.7	25.0	58.6	50.0	20.7	25.0	100	100		

⑥ 入院等の状況

区分 性別	内疾患		脳疾患		膝痛		骨折		精神疾患		白内障		合計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	4	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	3
女(人)	0	1	0	0	1	0	0	3	0	1	1	0	2	5
合計	4	3	0	0	1	1	0	3	0	1	1	0	6	8

(3) 支援の状況

① 趣味・サークル活動

入居者の自治会活動を支援し、季節の人形や押し花絵、袋作りなど幅広い作品作りを楽しみ、製作意欲の向上や、生き甲斐作りにも役立ちました。新型コロナウイルスの影響もあり、例年実施している3月の入居者作品展は中止し、代わりに施設内で屋台風の昼食会を実施しました。

② シルバーハウジング豊橋市委託事業

金田住宅内の「高齢者世話付住宅」に居住する高齢者に対し、安否の確認・生活援助・相談・緊急時の対応・一時的な家事援助・関係機関等との連絡・その他日常生活上必要な援助等のサービスを提供しました。安否の確認は、コールセンターを経由しての24時間対応と、週1回の家庭訪問により実施しました。

③ 年間行事

月	日	行 事 名
9	17	敬老祝賀会
12	24	クリスマス会&忘年会
2	2	豆まき

毎月 誕生会

(4) 地域交流・地域支援

① 地域等との交流

例年、地域の保育園児、小学生、中学生とは行事や福祉体験学習を通し、入居者との交流を図ってきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり令和2年度は福祉体験学習等の受入れを中止しました。

また、施設における納涼夏祭りやバスハイクも、新型コロナウイルスの影響もあり、実施を見合わせました。

② ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
※ □ は グループ数	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
一般(人)	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
学生(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(人)	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	16	火災避難訓練	29	10	29	法人総合防災訓練	21
5	21	火災避難訓練	21	11	17	夜間火災避難訓練	23
6	18	火災避難訓練	26	12	21	火災避難訓練	27
7	16	地震・火災避難訓練	24	1	21	夜間火災避難訓練	27
8	20	火災避難訓練	28	2	18	火災避難訓練	29
9	10	地震避難訓練	21	3	18	地震・火災避難訓練	27

(6) 設備整備

整備内容	金額
厨房用冷凍冷蔵庫	474,100円
厨房用給湯器	292,160円
スプリンクラー設備修繕工事	275,000円
受水槽修繕工事	242,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
新型コロナウイルス感染症禍での高齢者対応について	1
合 計	1

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

29 グループホーム

(1) 概 要

障害をお持ちの方が“地域でのふつうの暮らし”ができるように、8軒の共同生活住居において52人の利用者に支援を行いました。

いきいきホームにおいては、体験室を活用し、「やむを得ない措置」として、地域の障害をお持ちの方を3人受け入れることができました。

てんぱくホームの移転先ですが、継続的な働きかけをしましたが、移転先は見つかっていません。

(2) 利用者の状況

① 在籍および入退所調

ア あいあいホーム（定員14人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	14	13	0	1	0	0	100	100
5月	14	14	0	0	0	0	100	100
6月	14	14	0	0	0	0	100	100
7月	14	14	0	0	0	0	100	100
8月	14	14	0	0	0	0	100	100
9月	14	14	0	0	0	0	100	100
10月	14	14	0	0	0	0	100	100
11月	14	14	0	0	0	0	100	100
12月	14	14	0	0	1	0	100	100
1月	13	14	0	0	1	0	93	100
2月	12	14	0	0	0	0	86	100
3月	12	14	2	0	0	0	86	100
合 計	163	167	2	1	2	0	97	100

イ いきいきホーム（定員14人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	14	18	0	0	0	0	100	100
5月	14	18	0	0	0	0	100	100
6月	14	18	0	0	0	0	100	100
7月	14	18	0	0	0	0	100	100
8月	14	18	0	0	0	0	100	100
9月	14	18	0	0	0	0	100	100
10月	14	18	0	0	0	0	100	100
11月	14	18	0	0	0	0	100	100
12月	14	18	0	0	0	0	100	100
1月	14	18	0	0	0	0	100	100
2月	14	18	0	0	0	0	100	100
3月	14	18	0	0	0	0	100	100
合 計	168	216	0	0	0	0	100	100

ウ てんぱくホーム（定員10人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	10	10	1	0	0	0	100	100
5月	10	10	0	0	0	0	100	100
6月	10	10	0	0	0	0	100	100
7月	10	10	0	0	0	0	100	100
8月	10	10	0	0	0	0	100	100
9月	10	10	0	0	0	0	100	100
10月	10	10	0	0	0	0	100	100
11月	10	10	0	0	0	0	100	100
12月	10	10	0	0	0	0	100	100
1月	10	10	0	0	0	0	100	100
2月	10	10	0	0	0	0	100	100
3月	10	10	0	0	0	0	100	100
合 計	120	120	1	0	0	0	100	100

エ ほのぼのホーム（定員14名）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
4月	13		13		0		93	
5月	13		0		0		93	
6月	12		0		1		86	
7月	12		0		0		86	
8月	12		0		0		86	
9月	12		0		0		86	
10月	12		0		0		86	
11月	12		2		0		86	
12月	14		0		0		100	
1月	14		0		0		100	
2月	14		0		0		100	
3月	14		0		0		100	
合 計	154		15		1		92	

② 入所原因別調

入 所 原 因	施設変更		ホーム変更		家庭より		合 計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	4	1	5	0	9	1	18	2
比率(%)	22	50	28	—	50	50	100	100

③ 退所原因別調

退 所 原 因	施設変更		ホーム変更		一人暮らしへ		入院		家庭へ		合 計	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
人員(人)	1	0	5	0	1	1	1	0	0	1	8	2
比率(%)	12.5	—	62.5	—	12.5	50		—	—	50	100	100

④ 入所期間調（令和3年3月31日現在）

年 数 性 別	1年未満		1～3年		3～5年		5～7年		7～10年		10年以上		合 計		平均(年)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	7	0	2	1	1	2	0	1	3	3	18	17	31	24	9.9	11.3
女(人)	3	2	4	3	1	0	2	2	1	1	10	10	21	18	9.0	8.8
合計(人)	10	2	6	4	2	2	2	3	4	4	28	27	52	42	9.4	10.2
比率(%)	19.2	4.8	11.5	9.5	3.8	4.8	3.8	7.1	7.7	9.5	54.0	64.3	100	100		

⑤ 年齢別調（令和3年3月31日現在）

年 齢 性 別	19歳未満		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計		平均(歳)	
	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年	2年	元年
男(人)	0	0	3	3	8	4	6	5	5	4	4	5	5	3	31	24	49.8	49.5
女(人)	0	1	4	3	5	2	3	4	5	4	3	3	1	1	21	18	45.7	46.7
合計(人)	0	1	7	6	13	6	9	9	10	8	7	8	6	4	52	42	48.0	48.3
比率(%)	0	2.4	13.5	14.3	25.0	14.6	17.3	21.5	19.2	19.0	13.50	19.0	11.5	9.5	100	100		

(3) 支援の状況

① 希望する利用者の一人暮らしを目指す

相談支援事業所と連携して、アパート探しから始め一人暮らしの実現ができました。

② 後見人選任

家族のいない利用者が地域生活をスムーズに行えるように、2人の方に後見人の選任ができました。

③ 日中活動支援

利用者が生きるよろこびを感じられるよう、また、生活費の確保ができるよう、それぞれにあった就労先を選択し、毎日通えるよう支援をしました。

区 分	活 動 場 所	人数
一般就労	豊橋ちぎり寮	1
	豊橋若草育成園	1
	豊橋ひかり乳児院	1
	ニューライフフジ	1
	小 計	4
福祉的就労等	ワークス岩西	11
	豊橋にしぐち学園	10
	陽だまり	11
	ベネフィット	4
	ワークショップ杜	1
	ソレイユ	1
	童里夢	1
	ハピラコ	2
	ほのか	1
	オムれっと	2
	昴	1
	アウトリーチとよはし	1
	デイサービス	2
	小 計	48
合 計	52	

④ 年間行事

月	日	行 事 内 容
12	13	なないろ忘年会 (オンライン)
12	16	さくらびあ アマビエ作成
3	21	なないろ全体会 (オンライン)

(4) 地域交流・地域支援

① やむを得ない措置

地域の障害者の支援として、虐待等の理由で緊急に保護を要する方を長期休暇の時期も含め33日間の受け入れをすることができました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
措置日数	0	0	16	6	7	0	0	4	0	0	0	0	33日

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加員(人)	月	日	訓練内容	参加員(人)
4	16	地震避難訓練	62	10	29	法人総合防災訓練	19
5	21	火災避難訓練	60	11	19	火災地震避難訓練	61
6	14	地震避難訓練(BCP)	63	12	17	防犯訓練	56
7	16	地震避難訓練	61	1	21	地震避難訓練	60
8	20	防犯訓練	57	2	18	火災避難訓練	59
9	17	地震避難訓練	58	3	18	火災避難訓練	57

(6) 施設整備

該当なし

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県知的障害者福祉協会主催研修会	3
愛知県主催研修会	1
防火管理者講習会	4
豊橋総合相談支援センター主催研修会	1
権利擁護研修会	1
強度行動障がい支援者研修	9
合 計	19

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

30 相談支援センター 木もれ陽

(1) 概 要

相談支援専門員5人体制で、昨年を上回る一般相談の他、計画相談にも対応することができました。

また、豊橋で唯一の自立生活援助事業所として、障害者が地域で自立した生活を送ることができるよう支援をすることができました。

(2) 相談支援の状況

① 相談支援を利用している障害者等の人数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
(人)	89	96	96	105	98	111	110	86	104	109	111	128	357
利用者数	89	68	67	95	84	76	77	94	69	80	83	104	312

※相談者は月が重複している場合あり。合計は実人員

② 障害種別

区 分	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病	身体知的重複	知的精神重複	その他	合計
障害者(人)	15	1	194	16	1	0	0	17	1	53	298
障害児(人)	5	0	33	1	4	0	0	0	0	16	59
合計	20	1	227	17	5	0	0	17	1	69	357

③ 支援方法

区分	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	会議	関係機関	その他	計
件数(件)	1,854	136	230	846	68	51	360	76	3,621

④ 相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数
福祉サービスの利用等	2,175	生活技術	77
障害や病状の理解	271	就労	184
健康・医療	300	社会参加・余暇活動	33
不安解消・情緒安定	245	権利擁護	9
保育・教育	38	その他	198
家族関係・人間関係	36	合 計	3,660
家計・経済	94		

- ⑤ 障害支援区分の認定件数 75 件
- ⑥ サービス等利用計画作成件数 672 件
(内、名古屋市 4 件、豊川市 12 件、蒲郡市 1 件、新城市 4 件、一宮市 5 件、岡崎市 7 件、田原市 2 件、豊根村 2 件、刈谷市 9 件、浜松市 2 件、半田市 2 件)
- ⑦ 障害児支援利用計画 80 件
- ⑧ 地域移行支援 1 件
- ⑨ 自立生活援助 1 件

(3) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県社会福祉協議会主催 相談支援従事者初任者研修	2
愛知県社会福祉協議会主催 相談・面接技術向上研修	4
愛知県福祉局福祉部障害福祉課主催 認定調査員研修会	2
愛知県相談支援専門員協会主催研修会「セルフマネジメントコース」	3
愛知県相談支援専門員協会主催研修会「触法コース」	1
愛知県障害者相談支援体制整備・三河南部圏域アドバイザー事業主催 地域移行・地域定借支援研修	2
豊橋市健康増進課主催 豊橋市地域精神保健福祉研究会	1
豊橋総合相談支援センター主催 相談支援専門員初級研修	4
豊橋総合相談支援センター主催 認定調査員研修	2
豊橋市成年後見支援センター主催 成年後見制度研修	2
強度行動障害支援者養成研修	3
合 計	26

(4) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

3 1 事業報告の附属明細書

令和2年度の事業報告には、定款第36条第1項第2号に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。